

始めよう 市民主役の まちづくり

市報 みよし

12

Dec.2012
No.82



第12回妖怪まつり (28P に掲載)

TOP

特集

三好市の医療を考える

今月の主な内容

- 阿波葉刻みたばこ継承への取り組み・・・ 8P
- 国保財政が悪化しています…………… 10P
- 市民意識調査 ご意見ご要望の対応 …… 14P
- 職員給与等の公表 ……………… 20P
- 情報ひろば ……………… 32P



MIYOSHI CITY PUBLIC INFORMATION



特集 三好市の医療を考える

私たちの大切な地域医療を守るために

今、三好市の医療体制や状況について、どれほどの方が興味を持ち、考えていただいているでしょうか、危機感や不安感を持っていらっしゃるでしょうか。

私たちは「お腹が痛い」、「頭が痛い」、「熱が出た」など、体の具合が悪くなれば診療してくれる医療機関があるため、常に安心という気持ちがあります。では、その安心がなくなったらどうでしょうか。突然の病に襲われたり、事故などで大ケガをしても治療してもらえない。長時間かけて病院に行かなければ診察が受けられない。不安要素がともも大きくなり、安心して生活が送れなくなり、そのような事態に陥らないためにも、前もっての対処が必要なのです。

人は病気にかからないために予防という努力を怠りません。地域医療も病気と同様に予防が必要なのです。地域医療が崩壊してしまつてからは取り返しがつきません。そのためにも、今の安心という気持ちを子や孫の代まで引き続けられるように大切にしていかなければなりません。

せん。それが、今という時間を生きている人間の使命ではないでしょうか。

地域医療の講演会などに行くと「地域医療は住民・医師・行政が協力しなければならぬ」とよく耳にします。三好市民の皆様が必要で、自分自身のためにも医療機関・行政とともに、安心した生活スタイルが構築できるよう、三者が心を一つにして取り組んでいけるように願わずにはいられません。

今回の特集では、三好市医師会長 田岡清三郎先生、徳島県立三好病院長 余喜多史郎先生、市立西祖谷山村診療所長 宮城亮先生に大変お忙しい中、ご協力をいただき、それぞれの目線から医療制度などについて語っていただきました。

お医者さんがいなくなった地域を想像したことがありますか。無くなつてしまつたものを再建するのはとても難しいことだと思います。医療崩壊という恐ろしい現象に襲われる前に、私たちが地域医療を守りましょう。

大病院において総合診療科が新設されています。専門化、細分化しすぎた医療で、特定の臓器疾患に限定せず、多角的に診療を行う総合診療科の存在が再認識されており、今後ますますかかりつけ医の役割が重要となつていくと思えます。

——病診連携をどのようにお考えですか。

病診連携とは、病院は入院治療中心、診療所は外来治療中心に診療し、互いに連携をとりながら患者サービスを向上させる

システムです。我が国では、診療所と病院の機能分化が明確でなく、本来は近くの医療機関で対応できる患者さんが大病院へ通院し、現在の病院の外来は必要以上に混雑し、病院の本来の機能である入院治療、2次、3次救急にも支障が出ている状況です。病診連携が推進されれば、大病院の外来診療が減少するため勤務医の負担軽減にもつながり、結果的に公立病院の医師不足問題の解消にも寄与できます。ただ、私ども民間医療機関の

方も、病院から紹介された患者さんをフォローアップできる受け皿づくりも必要です。導入が予定されている医療情報ネットワークを活用し、医師会としても、三好病院と十分協議し、病診連携がよりスムーズに行えるように努力してまいります。

——医師会の役割は何ですか。

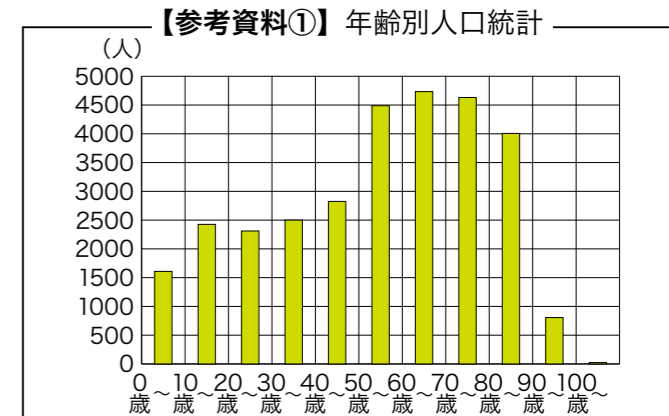
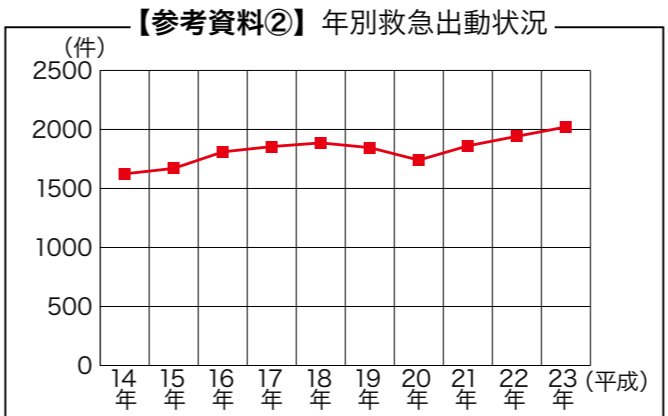
医師会の活動は、在宅当番医制度、市町村保健事業への協力、学校医、産業医、介護認定審査会、災害時の医療協力、保健啓蒙活動など多岐にわたっています。また、三好市医師会は独自に准看護学院を運営しています。

私は今年4月に会長に就任以来、公益法人としての医師会の役割は何かを常に考えてきました。就任時、病診連携の推進と市民への保健啓蒙活動を重点事項に取り上げました。

病診連携にしましては三好病院と十分協議し、来年度から県が県西部で導入予定している医療情報ネットワークを活用し、推進したいと考えております。また、保健啓蒙活動は第1回市民公開講座を10月に開催し、次回は来年3月に山城町出身で川崎医大教授・園尾博司先



三好市医師会会長・田岡医院 田岡 清三郎 先生



特集 三好市の医療を考える



生に乳がんについての講演をお願いしています。

— 在宅当番医制度について教えてください。 —
 在宅当番医制度は、昭和52年より、旧三好郡内で毎日当番医を決めて初期救急を行っている制度です。しかし、時代の推移とともに現在の運用のままでは

— 三好病院の現状を教えてください。 —
 全国同様、本県においても医師の地域偏在や診療科偏在が深刻化し、医師の最適配置などが地域医療を確保するうえで大きな課題となっております。

— 三好病院の役割と今後の方向性についてどのようにお考えですか。 —
 当院の主な役割としては、「急性期医療」「救命救急医療」「がん医療」を担っております。

— 今後の、目指すべき地域医療とはどのようなことですか。 —
 地域医療は地域の特性にあった対策が必要です。三好市の場合、東西祖谷、山城の西部地域と池田以東とは地域の状況が異なります。西部地域におきましては、いわゆる過疎医療対策が必要です。今後とも人口減少が予想されますが、西祖谷山村診療所、大歩危診療所の役割がますます重要になってきます。過疎医療に対してはある程度

いのかという問題もあります。行政の方から、在宅当番医制度に代わるものとして現在徳島市医師会で行っているような、休日夜間診療所設置の要望がありました。医師会員の減少や高齢化（平均年齢59歳）などの問題があり実現できません。

— 今後、目指すべき地域医療とはどのようなことですか。 —
 地域医療は地域の特性にあった対策が必要です。三好市の場合、東西祖谷、山城の西部地域と池田以東とは地域の状況が異なります。西部地域におきましては、いわゆる過疎医療対策が必要です。今後とも人口減少が予想されますが、西祖谷山村診療所、大歩危診療所の役割がますます重要になってきます。過疎医療に対してはある程度

— 病診連携についてどのようにお考えですか。 —
 専門的な治療が必要なときは、紹介状を持参し、当院を受

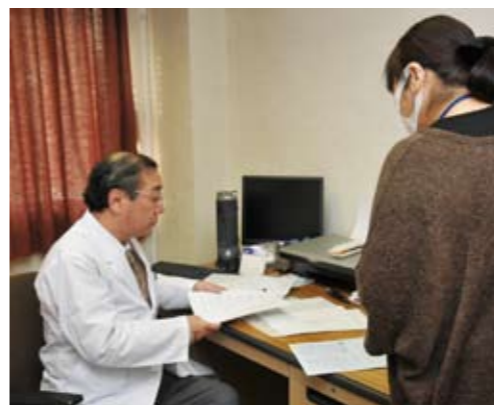
— がん医療についてどのようにお考えですか。 —
 これら救急医療・がん医療の充実を図り、新病院においては、「高度・専門医療に取り組み、四国中央部の医療の拠点病院」を目指します。



徳島県立三好病院 院長
 余喜多 史郎 先生

の公費の投入はやむをえないと思います。また、導入予定の医療情報ネットワークシステムを十分に活用し、地域中核病院（三好病院）と過疎地区の診療所の病診連携の推進、さらには遠隔画像診断システムの導入などが必要です。

再来年、三好病院の改築が完成しますが、県西部の地域完結型病院として充実させることを期待しています。完成のあかつきには、三好病院は地域医療支援病院として、民間医療機関と連携をとり、官民一体となった地域医療システムの再構築が必要と思います。また、少子高齢化が進んだとはいえ、平成22年の統計によりますと、三好市、東みよし町で、年間259件の



【参考資料③】三好市内医療機関増減一覧

地区名	平成16年			平成20年			平成24年(6/1時点)		
	病院	診療所	計	病院	診療所	計	病院	診療所	計
三野	3	1	4	3	1	4	3	1	4
池田	4	12	18	3	10	13	3	10	13
山城	0	5	5	0	3	3	0	4	4
井川	0	3	3	0	3	3	0	2	2
西祖谷	0	1	1	0	1	1	0	1	1
東祖谷	0	2	2	0	1	1	0	1	1
三好市計	7	24	31	6	19	25	6	19	25

※平成16年～平成24年6月1日 病院1減、診療所5減

地域の開業医の先生方とは、現在でも連携を行っておりますが、これまで以上に連携を強化していきたいと考えておりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

最後にになりましたが、定期的な検査や容態が悪くなったときなどは、地域の医師会の先生方から紹介状を書いていただき、来院してください。また、緊急の場合は、対応可能な限り受け入れますので、ご安心ください。

特集 三好市の医療を考える



市立西祖谷山村診療所 所長
宮城 亮 先生

——西祖谷山村診療所の状況について教えてください。

1日平均90人から100人前後の患者さんが受診されています。月・火曜日が川島病院から支援の先生が来てくださって、水・木曜日は私自身が診察をしています。金曜日には三好病院から外科と脳外科の先生が1週間おきに来てくれています。月曜日は糖尿病、水・木曜日は整形の患者さんが集中します。

——西祖谷山村診療所は訪問診療もされていますね。

往診のニーズは多いです。山

間地域では交通の便が悪いうえに、足腰が悪く、最寄りのバス停や道路まで出られない独居老人が多くいます。そういった方に往診しています。通常は施設へ入所となるような独居のご老人や、重度の障害を持たれた老夫婦といったどんなに不便でも自宅で過ごしたいという方々が多いです。そういった方の希望に少しでも寄り添えるよう往診を行っています。

——西祖谷山村診療所の役割について先生の考えを教えてください。

退院できるようにしたらスムーズに在宅に帰れるように連携を心がけています。

——西祖谷山村診療所の今後についてお聞かせください。

最近では病気の予防、啓発に心がけています。特に整形外科領域では最近話題のロコモコティブシンドローム（「運動器の障害」により「要介護になる」リスクの高い状態になること）の疾患概念とか、あとは予防とカリハビリ体操とかも患者さんに伝えていっています。診療中に説明するのは時間が限られてますので、健康教室などの機会です。

——地域医療あるいは、へき地医療には何が大切だと思われませんか。

ざつぱらんに言うと、気安くかかれるのがかかりつけ医かなと思うんですよ。どんな些細な事でも気安く相談できるような関係を築くことがこの地域のかかりつけ医ではないのかなと思います。患者さんの中にはご自分のご主人や知り合いの体の不調を相談しに来る方もいます。そういった相談がもとで受診を促し病気の発見にいたる事も多いです。

——病診連携についてどのようにお考えですか。

重要な事です。診療所のできる事は限られていますので入院、処置が必要な場合は三好病院にお願いしています。また、



最も基本的な事は患者さん、この地域のニーズに応じること。をしなければならぬと心がけています。それと私自身の心がけている事は祖谷で暮らしたい人を少しでも長くこの地域で暮らせるよう医療面からサポートすることと考えています。

この地域（山間部）は独居老人が多く、普通なら施設入所になるくらいの障害や、認知症があっても、少々不便でもみなさん生き生きと生活されています。「不便じゃないの?」「都会の子供さんのところで過ごして

一番大切なのは、やっぱり心です。微力ですが、少しでも地域のためにお役に立てればと思っています。

医療機関を守る意味でもコンビニ受診は控えなければならぬと思います。救急病院は24時間どんな疾患でも診てくれます、だからといって風邪などの軽い病気や薬の処方などで気軽に受診し続けられれば疲れしづぶれてしまいます。診療所ではコンビニ受診はほとんどありません。むしろ祖谷の人は夜中に具合が悪くなっても、我慢せなアカンということがあり、手遅れになるようなケースも見られています。何かあったらすぐに相談してくださいというのが診療所のスタンスです。つまり、相談できるかかりつけ医を持ちましょうというのが答えです。かかりつけ医をしつかり持ち、かかりつけ医の先生とご自身の病状を常に相談し、病状に応じて大きな病院に行く必要があれば紹介をし、これまでの情報提示を行うことができます。何かあった時にすぐ相談できる先生を作っておくのが患者さん自身のため、ひいては地域医療のためには大切なことかと思

は？」と聞きますが、皆ここでいけるといっていきたくいんじやと言っていますね。そういった人たちのためにも診療所、地域でできる事をやって行くといった感じですね。

——在宅診療がこれから重要となっていくと思うのですが。

確かに在宅医療は重要ですが、在宅で過ごすにあたって一番大切な事は家族の介護力です。しかし、山では、独居だったり、老老介護だったり家族の介護力が不十分な事が多いです。ヘルパーや訪問診療、訪問看護などのサービスをつぎ込んでいますが、やはり最後は24時間の家族の介護が必要となってきます。在宅医療のニーズは高いのですが、そういうところが限界です。今後の課題だと思います。

——西祖谷山村診療所は社協と連携を図っているようですが。

地域医療を支えるうえで診療所ができる事は限られています。そこで患者さんに一番身近に接するヘルパーや施設職員などと連携を取る事が最も重要と考え、今年の6月ぐらいから月1回のペースで、東西祖谷地域の医療、保健、福祉に関わる全職員を対象としてケア会議と

特集の終わりに

私たちは、体の具合が悪くなると、ほとんどの方が病院や診療所などの医療機関にかかります。それでは質問です。
・医療機関では誰に診てもらいますか？
・薬の処方是谁がしますか？
・苦痛を和らげてくれるのは誰ですか？
・病気と最前線で戦ってくれているのは誰ですか？

答えは「お医者さん」です。

お医者さんは、私たち全ての人に共通するその地域の財産です。私たちの病の戦士、お医者さん。最後に診てくれるお医者さん。天国に逝く時の手続き（死亡診断書）を準備してくれるお医者さん。

お医者さんは、私たち生命ある者にとって必要不可欠な大切な存在です。医師不足など、へき地医療の崩壊が数多く報道されています。自分自身のためにも、今後

三好市がお医者さんの集まる医療に充実した市になるよう取り組んでいきましょう。

三好市保険医務課
地域医療担当



受け継いでいく伝統文化

「阿波葉刻みたばこ」の伝統文化を 継承していくための取り組み



三好のたばこの歴史

三好市山城町大野に慶長17年（1612年）に諸国を行脚していた修験者（筑後坊）がたばこの種子を村人に分け与え、栽培を伝授したとの逸話があります。以来、三好市の山間部において栽培が広がり、この地域の主要な産業として発展してきました。

その後、1800年頃（寛政1789～1801・文化1804～1818）に池田町で、葉たばこの刻み機である「かなな刻み機」が発明され、量産が可能となりました。また、少し遅れて「ぜんまい刻み機」が発明されました。

明治初年には、池田町の総戸数の半数以上が何らかのたばこ関係の仕事に従事し、辻町と合せてたばこ製造が隆盛を極めました。その後、たばこ専売法（明治37年）が施行され、国の管理に置かれましたが、昭和60年に日本たばこ産業株式会社（JT）として民営化されました。

三好市においては、戦後の

高度経済成長による農村の労働力の流失もあり、次第に生産量が減少していきました。そして平成2年9月末、JT池田工場が閉鎖されました。工場閉鎖と栽培農家の高齢化などにより、阿波葉の作付けの減少に拍車がかかり、在来種「阿波葉」の買い付けは、平成21年で最後となりました。

たばこ特区申請の経過

平成21年度でJTによる「阿波葉たばこ」の栽培が終了するのを受け、400年続いた在来種「阿波葉」を引き続き生産し種子の保存と生産技術を後世に伝承することと、刻みたばこの製造販売に向けて規制緩和に取り組み全国に「阿波葉刻みたばこ」の町・三好市として発信することで、交流人口の拡大と地域の活性化を図る目的でたばこ特区申請を行いました。

地域の活性化と伝統文化継承のため最初は、たばこ製造・販売を行う内容で平成21年11月に特区申請を行いました。その後、財務大臣への陳情、JTへの協力要請などにも積極的に取り組みました。

また、財務大臣への陳情、JTへの協力要請などにも積極的に取り組みました。市民会議は、延べ12回開催し、平成24年10月14日の阿波葉伝来400年記念イベントを最後に解散しました。

今後の取り組み

今後も、三好市としては約400年続く阿波葉製造の伝統文化を継承する活動は維持し、現行のたばこ事業法で対応可能な取り組みとして、新しい組織を編成し、阿波葉の種の保存に取組み、たばこ資料館の内容を充実するとともに年間数回の刻み実演を行う計画を進めます。

お問い合わせ先

- 三好市文化財課
☎ 72-3910
- 三好市農業振興課
☎ 72-7617

◀葉タバコの在来種「阿波葉」の生産を伝統文化として継承していこうと、観賞用に育てた葉タバコの苗を、市内の小中学校や商店街、公共施設などに配りました。



▶阿波葉刻みたばこを考える市民会議は、延べ12回開催され、特区などの申請内容に対する意見や葉たばこの生育、講演会の開催の協力や、財務大臣への陳情、JTへの協力要請などに積極的に取り組みました。



◀▼10月14日、山城町大野（大寺）筑後御坊建立地において、阿波葉伝来400年祭を開催しました。



▲10月14日、阿波池田たばこ資料館において、阿波葉刻みオープニングセレモニーが開催され、カンナとぜんまい刻み機を使った刻みたばこの加工実演が披露されました。

市民会議の活動

このことにより現行法内での実施可能な取り組みについて、徳島県の協力を得て、財務省と協議を行なった結果、400年続いてきた阿波葉の刻みたばこの伝統文化を継承し、三好地域の産業発展の歴史を残すため、喫煙に供しないものを作成する（製造たばこを作らない）ことを前提として、阿波葉刻み実演を認めるとの回答を得ました。

平成22年8月に、阿波葉刻みたばこを考える市民会議

国保財政が悪化してまいります！

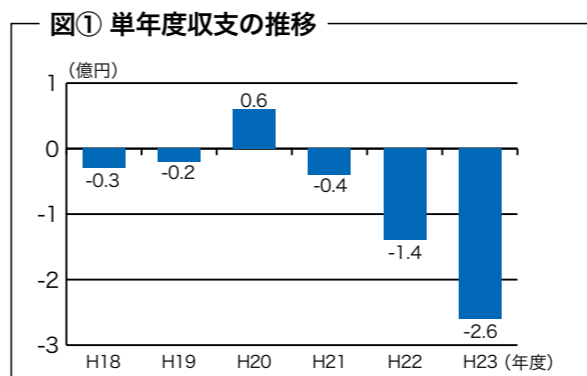
国民健康保険は、病気やケガをしたときに、医療費の個人負担を減らし、安心して医療が受けられるよう、加入者が保険税を出し合い、お互い助け合う医療保険制度です。

近年、国民健康保険の財政は、高齢化の進行や景気の低迷による雇用の流動化などの社会構造の変化、高度な診療などによる医療費の増加により、多くの自治体で危機的状況に追い込まれておりますが、三好市も例外ではなく、非常に厳しい運営となっております。

そこで本市が運営する国保の財政状況についてお知らせします。

国保会計の単年度収支は億単位の赤字

前年度の繰越金を除いた単年度収支は、合併後赤字が続いており、近年では億単位となっており、20年度は



制度改正の影響で一時的に黒字になりました。合併当初7億円超あった繰越金も24年度へは3億円となり、決算予測では次年度への繰越金はほぼ望めない厳しい状況となっております。



被保険者数が減少しても医療費総額が減らない

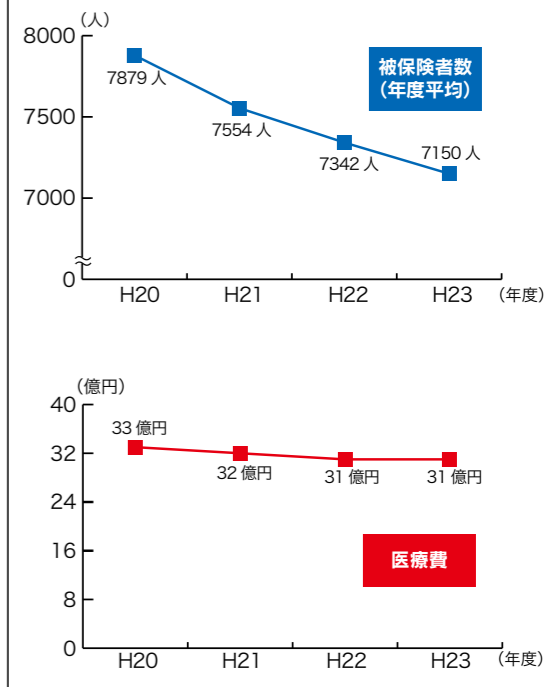
国保の被保険者数は、24年3月末現在で6954人となり、毎年200〜300人ほどの減少が続いています。これは自然減に加え、75歳になつた方が後期高齢者医療制度へ移行することによるものです。

一方、医療費総額は、32億円前後のほぼ横ばい状態で推移しています。

つまり、被保険者数の減少で保険税収入は減少してしましますが、医療費総額が減らないことで、歳入と歳出のバランスが崩れ、単年度収支が悪化しています。



図② 被保険者数と医療費総額の推移



一人当たりの医療費が増えています

一人当たりの年間医療費は、22年度までは43万円前後で推移していましたが、23年度は45万円となり、平成19年度より県内で連続1位と高くなっています。要因は、被保険者の高齢化や医療技術の進歩による医療費単価の上昇、また山間部などの地域性が影響していると考えられます。また、一人当たりの保険税額は6万円台で、県内8市で最も低く、県下でも3〜4番目に低い税額です。



国保の財源は、被保険者が負担する保険税と国や県からの補助金で賄われています。医療費が高い状態が続く中、それに見合った保険税収入が得られず、収支のバランスが崩れて、国保運営が厳しい状態となります。市では、安定した国保制度を維持していくために、国保税の適正な賦課について検討しています。

■ 年末年始期間中のお取り扱いについて

池田火葬場・祖谷火葬場

平成25年1月1日はお休みさせていただきます。

お問い合わせ先

三好市環境課
電話 72・3436

ごみの収集

年末年始のお休み

平成24年12月29日(土)〜平成25年1月3日(木)

▼清掃センターへ直接搬入される場合は、12月29日の9時から12時、13時から16時まで搬入を受け付けます。清掃センターへ事前にお電話してから自己搬入してください。処理手数料が掛かる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。搬入できるごみは一般家庭から出されたごみのみで、事業系ごみの搬入は受け付けません。

▼お住まいの地域のごみ収集日の年内最終日をご確認のうえ、お早めにお出しください。収集日以外の日や、年末年始のごみ収集お休み期間中に出されたごみはカラスなどの格好のエサとな

り、集積所周辺が汚される恐れがありますので、ご家庭で保管し、1月4日以降の収集日に出すようにしてください。

お問い合わせ先

三好市環境課
電話 72・3436

・みよし広域連合清掃センター
電話 72・0006

し尿の収集

年末年始のお休み

平成24年12月29日(土)〜平成25年1月3日(木)

▼年末は非常に混み合いますので、年内に汲み取りを希望される方は、お早めに汲み取り依頼の申し込みをしてください。1月4日から

■ 祝日のごみ収集について

収集日

12月24日(月・振替休日)

収集するごみ

燃やすごみ

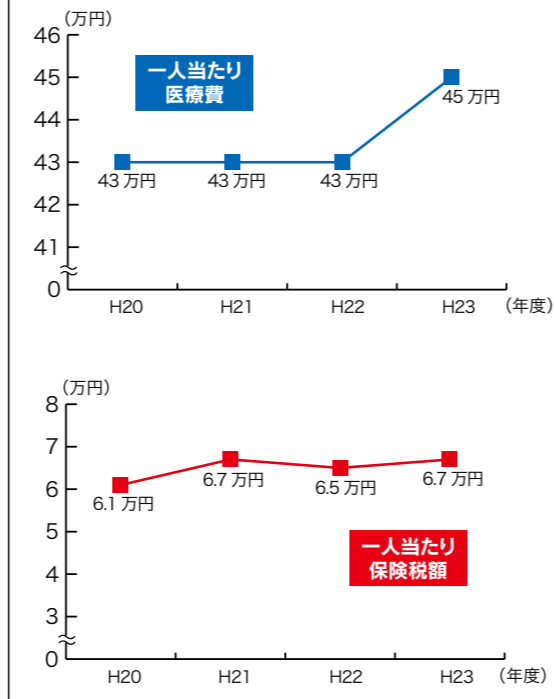
収集する地域

月曜日燃やすごみ収集地域
注意▼朝8時までにお出し

ください。燃やすごみ以外のごみは出さなくてください。収集地区以外の方はごみを出さないでください。



図③ 一人当たりの医療費と保険税額の推移



被保険者の皆様へのお願い

- ① 国保財政の健全な運営のためには、保険税の滞納をなくすることが大切です。保険税の収納率向上に一層のご協力をお願いいたします。
- ② 普段から生活習慣病などに配慮して、健康づくりに努めましょう。また、健康診断などを受けて、病気の早期発見・早期治療に心がけましょう。市では、特定健康診査・特定保健指導、各種がん検診や様々な健康づくり講座を実施していますので、積極的に参加しましょう。

みなさんの意識と努力が健康をもたらし、国保の健全化にもつながります。



お問い合わせ先

三好市保険医務課
電話 72・7613



ご存知ですか 地域ねこ活動

平成23年度、三好保健所管内で住民に持ち込まれた猫の数は172匹あり、このうち子猫は110匹で全体の約3分の2を占めていました。搬入された猫のうち、返還や譲渡された猫の数は1匹のみで、残り171匹については殺処分となりました。

徳島県では、行政による「殺処分を目的にしたねこの捕獲行為」は実施していません。

172匹の猫の引き取りは三好管内の住民による何らかの理由で搬入されたものです。理由はそれぞれで、糞尿、悪臭、ゴミを漁るなどや、望まない子猫が生まれていたな

ども理由の一つです。

これらの行為には、そもそも搬入した人の居住地域に管理されていない猫(野良猫)が多いことに原因があります。

猫はもともと繁殖力が強い生き物です。生まれてから約6〜8か月で繁殖力を持つようになり子供を産むことができます。そして、年に3回〜4回発情し、出産は年に2回〜3回行い、1回の出産で4〜6頭の子猫を産みます。そのため、地域に猫が居つくと、そこに餌がある限り、短期間で猫でいっぱいとなります。

また、猫には縄張りがありますが、餌が豊富で天敵やライバルが少ないなど、猫にとつては住みやすい環境と言えます。そういった地域では、住民の苦情が多くなり、たとえ猫を捕獲して処分したとしても、すぐに他の地域から別の猫が集まってきて、根本的な解決にはなりません。

そこで、猫による地域の苦情を減らすとともに、不幸にも殺処分される猫を減らす「地域ねこ活動」という、人と猫が共生していくための活動があります。

「地域ねこ活動」

飼いのいない猫(野良猫)によって起きる様々な問題を地域のこととしてとらえ、住民が一丸となって取り組むことが基本となり、地域における飼いのいない猫の数を減らし、将来的にはこれらに起因する迷惑行為や生活環境の悪化を改善することで苦情がなくなることを目指します。

地域の住民、ボランティア、獣医師、行政が協働で「飼いのいない猫」を適正飼育ガイドラインに沿って管理し、責任の所在が明らかでない猫(地域猫)にすることで、飼いのいない猫(野良猫)をいなくなる様にする活動を

地域ねこ活動には、その地域に住む住民の理解と協力が必要で不可欠となります。

「それぞれの猫は、処分されるために生まれてきたわけではありません」

1匹でも処分される猫を減らし、それぞれの寿命を全うさせてやりながらも、猫による地域環境への迷惑行為をなくしていく管理された活動で

です。

活動の内容については法的な基準があるわけではなくは、実施する地域によって異なってきます。

【活動の目的】

- ◎これ以上猫を増やさない
- ◎猫を管理することで地域の衛生環境と住民の生活を守る
- ◎猫の健康と安全を守る
- 【具体的な取り組み】
- ①地域を選定する
- ②その地域の飼いのいない猫を地域ねこ認定し、避妊・去勢手術を行い元の地域に戻してやる
- ③住民代表者を中心に地域ぐるみで管理していく

す。この活動にご理解とご協力をお願いします。

活動したい方、関心のある方は、三好保健所までご相談ください。

- お問い合わせ先
- ・三好保健所生活衛生担当
電話 72・1121
- ・三好市環境課
電話 72・3436

ごみの出し方、分け方、減らし方、分別指導員がお教えします



- ▼ごみをリサイクルして出したいのだけれど、分別の仕方が分からない。
- ▼ごみの減量に協力したいのだけれど、どうしたらいいのかわからない。

このような悩みに分別指導員がお答えします。

三好市では、12月より、ごみ分別指導員による、ごみ分別出前講座を実施いたします。自治会や、学校、各種団体、サークルはもちろん、ご家庭、個人でもお申し込みいただけます。分別指導員が伺いたしますので、この機会にぜひご相談ください。

- 実施期間
- 平成24年12月から
- 平成25年3月31日まで
- お申し込み・お問い合わせ先
- 三好市環境課
- 電話 72・3436



移り行く山の季節、観光化されていく村、すべてのものが変わっていく。私も東京で変わってしまうのだろうか...

祖谷物語 おまのびと 映画試写会

昨年の秋より1年をかけ製作に取り組んでいた「祖谷物語-おまのびと-」がいよいよ完成です。つきましては、下記のとおり試写会を催します。地元の皆様方のご協力により完成した映画を、ぜひ、観に来てください。

- 12月27日(木)
- ① 14時〜・② 18時〜
- 東祖谷歴史民俗資料館 伝習ホール
- 池田会場
- 12月28日(金)
- 18時〜
- 三好市中央公民館 4階大ホール

※2時間50分程の上映です。
※入場料は試写会につき無料です。

お問い合わせ先
映画「祖谷物語」製作実行委員会
・事務局 蔦 泰見 (☎090-8979-3835)
・三好市文化交流推進課 (☎72-7633)

三好市そばばまつり 無料試食会

12月16日(日)

時間 11時から
先着 500名様

場所 フレスポ阿波池田
駐車場にて

「三好市そばづくり協議会」では、そばの生産量を増やすため、そばづくりを応援しています。
地元 三好市で収穫されたそばです。
ぜひ食べにきてください!

★同日開催
にし阿波の産直市まつり
時間: 10時〜14時

お問い合わせ先
三好市そばづくり協議会
(三好市農業振興課内) ☎72-7617

IPS 細胞作製に係る特許権の「知的財産分与譲渡権」勧誘にご注意ください!

消費者トラブル情報

本年6月以降、IPS細胞作製に係る「知的財産分与譲渡権」の勧誘を巡るトラブルに関する相談が、各地の消費生活センターに寄せられています。消費者庁は、消費者被害の発生または拡大の防止に役立つ情報を公表し、消費者の皆様にご注意を呼び掛けています。

※注意喚起の要点

「株式会社三栄」(以下「三栄」という)は、IPS細胞の研究開発事業を行い、あなたも自らがIPS細胞作製に関する特許権を取得し、複数の製薬会社とライセンス契約を締結しているかのようなパンフレットを作成して「知的財産分与譲渡権」の勧誘を行っています。しかし、三栄が国内でIPS細胞作製に関する特許権を出願・取得した事実はなく、さらに複数の製薬会社とのライセンス契約も締結していないことが判明しました。三栄からこうした勧誘資料が送付されても、決して勧誘に応じないようにしましょう。

不審に思った場合や、断つてもしつこく勧誘される場合などは、すぐに市役所商工政策課や警察に相談しましょう。

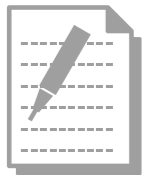
【相談・お問い合わせ先】

- ・三好市商工政策課 消費生活相談担当
電話 72・7645
- ・消費者庁 消費者政策課 財産被害対策室
電話 03・3507・9187

(お詫びと訂正) 先月号6ページに掲載いたしました記事の徳島県消費者情報センターの電話番号に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。正しくは ☎088・623・0110です。

市民意識調査の意見と対応を紹介します

今後の市政運営に活用するため、平成24年度の市民意識調査を5月に実施しました。10月号でその主な結果を掲載しましたが、11月号から、その他意見についての対応を一部要約して連載いたします。今月号は企画財政部への意見と対応を掲載します。



【調査概要】三好市全域を対象とし、20歳以上を送りつけ、1,200人（無作為抽出）に調査票を配布し、529人（回収率44.08%）から回答を得ました。

【企画調整課】

意見 池田地区には、市民・子どもたちが遊べる公園や広場が乏しい。市民プール（50m級）もない。老人や子供が遊びに行けるように、諏訪神社の下の方に（川の側に）滑り台やブランコがある公園や、老人たちが楽しめるゲートボール場を作ってほしい。

対応 公園整備については、関係部署にて協議調整（検討）をしています。

意見 「買い物難民」は他人事ではないと思う。安心して老後が過ごせるよう、具体的な施策をしてほしい。（現在進行中ならばPRしてほしい）

対応 平成23年度から実施している集落支援包括事業では、主に山間部の買い物弱者対策として、移動販売車などの生活支援を行っており、高齢化の進行により、市街地でも顕在化しつつある買い物弱者対策についても、総合的な生活支援の観点から、必要な施策を検討します。

意見 自治会などの意見は行政に届いているのか。自治会長や移動市長室などを通じて、ご意見ご要望をいただいております。また、各総合支所および地域振興課に集落支援員を配置し、各地域の巡回活動など

【地域振興課】

意見 自治会などの意見は行政に届いているのか。

対応 自治会長や移動市長室などを通じて、ご意見ご要望をいただいております。また、各総合支所および地域振興課に集落支援員を配置し、各地域の巡回活動など

を行っておりますのでご相談ください。

意見 三好市（池田町）にたくさんな施策を考えてほしい。

対応 定住用団地整備として、現在、池田町・三野町に住宅用地を整備し販売を行っております。また、UIターン希望者に対する相談も行っています。

意見 休校の学校でもキレイな所も多い。祖谷の小学校なども宿泊施設などに使ってはどうか。

対応 地域住民の意見をお聞きして、活用アイデアの公募なども図り、施設の有効な活用策を検討してまいります。

意見 市政はおおむね充実していると感じているが、

将来的な国際化に向けての対策はさらに必要と思う。市民が国際情勢にも関心を持っている。

対応 三好市はアメリカの2市と姉妹都市提携を行い、毎年、中学生を中心とした親善団の受入れや派遣を行い、国際化社会にふさわしい人材育成の取り組みを実施しています。本年は4月と8月に両市から17名が三好市を訪れホームステイを行いました。10月には三好市親善団23名がザ・ダルス市に派遣されました。

【財政課】

意見 旧合併町村間の格差のない行政サービスおよび予算配分をしてほしい。

対応 少子高齢化の進展、地方分権の推進などの課題に対応するとともに、市民事業者、行政などが対等な立場で責任を共有し、互いに協力していく相互協働システムの構築を目指し取り組んでいます。また、行政課題に対し、公平かつ効率的に予算配分を行うことを基本として取り組んでいます。

意見 予算の有効活用をしてほしい（偏りがある）。

対応 限られた財源を有効活用するために、「産業基盤の強化」と「暮らしの安全・安心」を主眼においた予算編成を行っています。今後も、地域経済の振興や市民生活の向上に取り組んでいきます。

【文化交流推進課】

意見 交流拠点施設をつくるのであれば反対者を納得させるような説明をし、市民の声や希望を集め目に見える形で市民に発表し、デザイナーも公募（建築デザイナー）し、三好市の特徴を生かした素晴らしい建物にしてほしい。建設後の経費は民間の方

法を取り入れ、無駄のない活用をしてほしい。

対応 交流拠点施設は、音楽・舞台芸術を中心とした文化芸術について鑑賞の機会を提供し、地域文化の振興に向け市民が集い、創造、発信する事ができる施設として、市内内外の交流を受け入れ、促進する施設として、市内の芸術文化の発表、県立美術館の移動展などが開催できる施設として、三好市ならではの独自性を持つ施設として、整備して参りたいと考えています。市民の皆様のご意見を施設設計に反映する事の可能な手法として、設計者選定の際には、プロポーザル方式による提案を募集します。施設の機能を備えることと共に、魅力ある都市景観として、まちづくりのシンボルとなる施設整備を目指しています。

意見 コンサートなどを開催できるような大きな建物をつくる予定とのことだが、本当に必要だろうか。市民の意見を聞いていないように思う。多大なお金で作るのだらうが、そのお金は老人子どもにも使う必要があると思

対応 B Sパススルーにおいての視聴は、F T T H方式（居宅引き込みが光ケーブル）でなくてはできません。

う。そのお金があれば若者の雇用などにも使える。行こうと思えば高松、徳島も近いので、本当に必要なのか。

対応 交流拠点施設整備計画では、単に音楽会や演劇の開催だけでなく、市内内外の多くの人たちが集まり、普段は触れることの出来ない文化を鑑賞できる拠点施設として整備する予定です。文化施設が大都市に集中するなか、地方自らが自主的、自立的に、地域の伝統文化や芸術を作り育て、活性化してまいりたいとの大きな願いがこの計画に込められています。市民の皆様にも多くの意見を出していただいたことを踏まえて、具体的に進めることが地方自治体の役割だと考えています。

意見 S T Bをつけなくても、B Sパススルー方式にして見えるようにしてもらいたい。

対応 B Sパススルーにおいての視聴は、F T T H方式（居宅引き込みが光ケーブル）でなくてはできません。

【情報政策課】

意見 S T Bをつけなくても、B Sパススルー方式にして見えるようにしてもらいたい。

対応 防災放送（電話）での各種イベントのPRを放送は、ケーブルテレビの告知端末、電話はIP電話のことで言われていると思います。告知端末では、現在も、イベントなどのお知らせに利用していますが、なお一層利用内容についても充実できるように検討してまいります。IP電話は、端末の性質上、広報手段にはそぐわないものと考えます。

お問い合わせ先
三好市行革推進室（電話 72-7629）

三好市まちづくり基本条例を紹介します

平成24年10月1日に施行された「三好市まちづくり基本条例」を広く知っていただくために条例の内容について連載しています。先月号に引き続き「第6章 行政運営の基本原則」についてご紹介したいと思います。



「施策等の説明」ってなに？

①市は、施策や事業の企画、実施及び評価のそれぞれの過程において、その内容及び効果等を市民に分かりやすく説明しなければならない。

市の「説明責任」について定めたものです。説明責任とは、情報の共有や情報公開とは別に、市は施策について積極的に市民に説明する責任があるという意味です。

「重要な施策等の策定」ってなに？

①市は、重要な施策等の策定等に当たり、事前にその案を公表し、市民の意見を募り、当該意見に対する説明責任を果たさなければならない。

重要な施策などの策定の過程で、市民から広く意見を募集することを

「パブリックコメント」といいます。ここではパブリックコメントについて定めています。

「行政評価」ってなに？

①市は、効率的かつ効果的で透明性の高い行政運営を行うため、客観的な行政評価を行い、その結果を市民に公表しなければならない。

②前項の行政評価を行うに当たっては、市民の視点で評価を行う外部評価の方法を用いるよう努めるものとする。

行政運営の評価を実施することや、その評価方法について定めています。



「住民投票」ってなに？

①市は、市政において特に重要な事項について広く市民の意見を問う必要があるときは、住民投票を実施することができる。

②市は、住民投票を実施しようとするときは、対象事案に応じた条例を別に定めるものとする。

③市は、住民投票を実施しようとするときは、投票権者や投票の方法等について、市民の意見が適切に反映されるよう考慮しなければならない。

④市は、住民投票の結果を尊重しなければならない。



政策決定に住民の意思を直接反映させる手段としての住民投票について定めています。この条例では、事案ごとに住民投票条例を制定することとしました。

来月号では「第7章 条例の検証と改正」について解説していきます。と思います。

お問い合わせ先
三好市 企画調整課
電話 72-7607・ファックス 72-7202
kikakuchousei@city.tokushima-miyoshi.lg.jp



詳しい内容は、三好市ホームページで公開中です。ぜひご覧ください。
◀ QRコードからアクセスできます

市営住宅入居者募集

公募抽選により入居決定する住宅【申込期限:12月27日】

住宅名	所在地	戸数	単身可	区分	築年度
三野王地団地B(西棟)	加茂野宮	1		公	S62
池田中西C団地	中西	1	○	公	S50
山城下川団地	下川	1		公	S52
山城下名2号団地	下名	2		公	S57
山城西宇1号団地	西宇	1		公	H3
山城伊予川団地	信正	3		公	H9

随時入居申し込みが可能な住宅(先着順により入居決定)

住宅名	所在地	戸数	単身可	区分	築年度
山城永美団地	下川	2	○	特	H7
山城伊予川団地	信正	1	○	特	H9
山城川口団地	引地	1	○	特	H12
西祖谷一宇団地	一宇	3	○	公	S60
西祖谷一宇第2団地	一宇	2	○	特	H8
西祖谷一宇第2団地	一宇	2	○	公	H8
西祖谷西岡団地	西岡	1	○	特	S62
西祖谷第2西岡団地	西岡	6	○	公	H4
西祖谷榎団地	榎	4	○	特	S53
西祖谷榎団地	榎	1	○	公	S53
西祖谷秘境ふるさと団地	一宇	5	○	貸	H13
東祖谷和田第1団地	和田	5	○	公	S53
東祖谷名頃団地	菅生	2	○	公	S53
東祖谷名頃団地	菅生	1	○	特	S53
東祖谷落合第2団地	落合	2	○	公	S53

公=公営住宅 特=特定公共賃貸住宅 貸=貸付住宅
市営住宅募集情報は市ホームページにも掲載しています

入居を希望される方は12月27日(木)17時15分までにお申し込みください。随時入居申し込みが可能な住宅もあります。詳しくはお問い合わせください。

■ お申し込みできる方

- ① 現在、同居か同居しようとする親族がある方
- ② 現に住宅に困っていることが明らかな方
- ③ 税金・水道・保育料等の公共料金を滞納していない方
- ④ 所得が所定の基準に該当する方
- ⑤ 申込者または同居親族が暴力団員でない方

■ 公営住宅の所得基準

入居世帯の所得合計が月額15万8千円以下であること。ただし次の場合は所得合計が月額21万4千円以下であれば入居可能です。

- ① 高齢者世帯(入居申込者が60歳以上で同居しようとする親族全員が18歳未満または60歳以上)
- ② 障害者世帯(入居者または同居者が、障害者・戦傷病者・被爆者・引揚者等)
- ③ 子育て世帯(同居者に小学校就学前の子供のいる世帯)

■ 特定公共賃貸住宅の所得基準

入居世帯の所得合計が月額15万8千円以上48万7千円以下(前記の所得基準に当てはまらない方でも入居可能な場合がありますので、お問い合わせください)

■ 貸付住宅の所得基準 入居世帯の所得基準なし

■ お申し込み・お問い合わせ先

池田地区	三好市管理課	(電話 72-7681)
三野地区	三野総合支所	(電話 77-4804)
井川地区	井川総合支所	(電話 78-5001)
山城地区	山城総合支所	(電話 86-1111)
西祖谷地区	西祖谷総合支所	(電話 87-2273)
東祖谷地区	東祖谷出張所	(電話 88-2896)

耐震診断をしませんか

三好市では、発生する確率が高いと予測される南海地震への対策として、市内の木造住宅の耐震診断を実施しています。

地震被害を少なくするためにも既存住宅の耐震化が重要であり、その第一歩は耐震診断です。

診断を希望する住宅の所有者は、指定の診断申込書によりお申し込みください。対象住宅の要件により耐震診断を実施します。

【募集戸数】40戸

【自己負担金】30000円

【対象となる木造住宅】

- 三好市に存する木造住宅で
- ▼昭和56年5月31日以前に着工された建物で、地階を除く階数が3以下の建物
- ▼徳島県木造住宅耐震診断、耐震改修マニュアルに記載されている耐震診断対象建築物



木造住宅耐震改修の補助

「倒壊する可能性が高い。可能性がある」と診断された木造住宅の耐震改修に対し補助金を交付します。

【補助金額】
改修工事費の3分の2
※平成24・25年度に限り特例措置として上限90万円

簡易な耐震化リフォーム工事に最大60万円の補助

簡易な耐震化工事や、耐震ベッドまたは耐震シェルトーを設置する工事およびリフォーム工事に最大60万円の補助金を交付します。

【対象となる木造住宅】

- ▼昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅
- ▼耐震診断で評点が1・0未満の木造住宅

【募集戸数】20戸(先着順)

【お申し込み・お問い合わせ先】

三好市建設部管理課
電話 72・7681

連載 地域おこし協力隊

活動報告

16

三好百年蔵

藪下敬太

七転び八起きの移住交流

上條由紀子

秋の紅葉も落ち着き、協力隊就任後、2回目の冬を迎え暖かいコタツにみかんがたまらない季節が到来しました。

さて、私は12月2日に三好市の国の登録有形文化財の百年蔵で音楽イベントを企画させて頂きました。今回のゲストは無印良品、進研ゼミのコマーシャルからバンクーバーオリンピックの応援ソングまで手がけられているトクマルシューゴさんをお招きし、開催いたしました。



トクマルシューゴさんのライブには県内外から120人ものお客様が来られ、蔵の雰囲気とマッチするトクマルさんや他のバンドの演奏を存分に楽しみました。

音楽は私たちの一番身近な存在であり、楽器から鳴る音だけが音楽ではなく、子供が笑う声、石が転がる音、川のせせらぎ、全てが音楽になりうることをトクマルシューゴさんは教えてくれる。そんなアーティストで、まさに三好市には素敵は音楽が溢れています。

皆様も自然に耳を傾け、音と楽しむような日々を過ごしてみたいかがでしょうか。少しだけ日常が楽しくなると私は三好の音を感じて、実感させられました。日々の小さい幸せは、そんなかすかな所から私たちが照らしてくれるような気がします。

都市部に暮らす人々にとって、三好市が移住先として大変魅力的であることは、皆さんご存知ですか？今年8月には「田舎暮らしの本」という雑誌にも、カラー巻頭ページに写真が掲載され、市の担当部署への問い合わせもグッと増えたと聞いています。かく言う私もその一人として、東京から移住してきたわけですが、留学以来ずっと外国人ばかりの職場で10年を経た後の地方移住、生活習慣の違いには驚き以上の何かあり、慣れるのに時間がかかったのは事実。

しかし、私のそんな体験と情報、蓄積が、少しずつですが地域と移住希望者をつなぐお役に立ち始めたようで、知人の紹介で関東圏の30〜50代の方たちから、三好移住の問い合わせが舞い込み、この秋は度々市内をご案内しました。七転び八起き、自分のつまずきも誰かのお役に立てれば、無駄にはなりません。



ご声援よろしくお願いします



第59回徳島駅伝大会に向けて、三好市駅伝選手団の練習会が吉野川運動公園などで行われています。この日は、あいにくの小雨模様でしたが、中学生や一般の方10名ほどが参加し走行練習などを行いました。

来年の1月4日から6日に予定されている徳島駅伝大会本番では、市駅伝選手団に対し温かい応援をお願いします。

思いが詰まったタスキリレー



第5回を迎えた三好地区防犯駅伝競走大会が、11月13日に吉野川運動公園の周回コースで開催されました。三好地区の中学校から8チームが出場したこの大会は、男子6区、女子4区で健脚が競われ、男子女子ともに三加茂中学校が接戦を制し優勝しました。また、個人の部としてオープンクラスのレースも行われ、出場者全員が歯を食いしばって寒空の中、走り抜きました。

子どもの体力向上に向けて



より楽しく体育の授業を実施してもらおうと、県内小学校の体育授業に指導者を派遣する、体育授業はつつサポートが11月14日、川崎小学校の児童を対象に実施されました。講師を務めた県教育委員会体育学校安全課の日野出英樹さんらは、子どもたちや先生にじゃんけんのような動きやリズムを取り入れた運動に挑戦し、楽しく体力向上を目指す授業を行いました。

みんなで考えよう防災

楽しみながら防災について学んでもらおうと、11月23日に池田町のショッピングセンター駐車場で「三好市防災フェア」が開かれ、親子連れなど約400人が参加しました。

会場では、消防車やパトカーなど緊急車両の展示、地震や火災時の煙などを体験できるコーナーが設けられたほか、非常食の試食、防災用品の展示なども行われました。

参加者は、災害の恐ろしさを学び体験することで、防災の大切さを改めて考えていました。

お問い合わせ先：三好市危機管理課 (☎ 72-7625)



祝 百歳到達

これからもお元気で過ごしてください



11/13 齋藤 菊一さん (池田町マチ)

齋藤さんは、趣味のゲートボールやグラウンドゴルフの大会に今も選手として出場されるなど、とてもお元気です。長寿の秘訣は「運動と早寝早起き」とおっしゃられ、週3回のグラウンドゴルフの練習や、毎日の散歩を続けられているそうです。



11/10 田野 ヲサワさん (池田町州津)

田野さんは、今年7月のNHKのど自慢大会の予選にも出場されるなど、趣味のカラオケを楽しみながら、自宅で過ごされています。この日は、県や市から祝い状や記念品が贈られ、ご家族の方など、たくさんの方から祝福をうけられました。

5. 特別職の報酬等の状況

(平成24年4月1日現在)

区分		給料月額等
給料	市長	847,000円
	副市長	678,000円
報酬	議長	394,000円
	副議長	347,000円 315,000円
期末手当	市長	(24年度支給割合) 2.90月分
	副市長	(24年度支給割合) 2.90月分
退職手当	市長	在職1月につき 43.50/100
	副市長	在職1月につき 25.75/100 ※ 任期満了時に支給

6. 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況

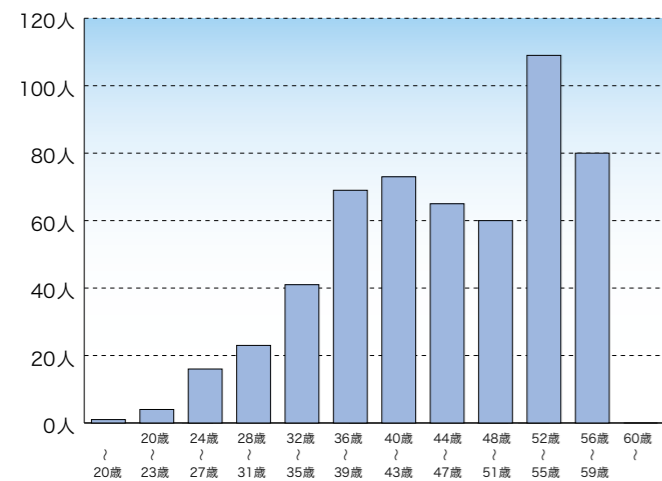
(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数(人)		対前年増減数
		平成23年	平成24年	
一般行政部門	議会	4	4	0
	総務企画	122	118	▲4
	税務	25	25	0
	民生	137	132	▲5
	衛生	42	39	▲3
	農林水産	29	29	0
	商工	19	19	0
	土木	27	26	▲1
	小計	405	392	▲13
	特別行政部門	教育	78	69
小計		78	69	▲9
公営企業等	病院	44	46	2
	水道	15	14	▲1
	その他	20	20	0
	小計	79	80	1
合計		562 [684]	541 [684]	▲21 [-]

1. 職員数は一般職に属する職員数である。
2. []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況

(平成24年4月1日現在)



4. 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

三好市		国
23年度1人あたり平均支給額 1,460千円		-
24年度支給割合 期末手当 2.60月分 (1.45月分) 勤勉手当 1.35月分 (0.65月分)	24年度支給割合 期末手当 2.60月分 (1.45月分) 勤勉手当 1.35月分 (0.65月分)	
加算措置の状況 職制上の段階、職務の級等による加算措置	加算措置の状況 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

1. ()内は再任用職員による支給割合である。

(2) 退職手当

(平成24年4月1日現在)

	三好市		国	
	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2%~30%加算		定年前早期退職特例措置 2%~20%加算	
一人当たり平均支給額	23,349千円		-	

※ 退職手当の一人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職員に支給された平均額である。

(3) その他の手当

(平成24年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価
扶養手当	扶養親族のある職員に対して支給する。(1人当たり) 配偶者 13,000円 子・孫・父母・祖父母 6,500~11,000円
住居手当	自ら居住するための住宅を借り受け、現に当該住宅に居住し、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員。 (限度額27,000円)
通勤手当	① 交通機関等を利用する職員 実費、1か月当たり55,000円まで ② 自動車等を使用する職員 自動車等の使用距離が片道2~60km以上の場合に距離に応じて2,100~36,600円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員の職のうち、その職務の特殊性に基づいて支給する。 (一般行政職：30,300~61,100円)
特殊勤務手当	ケースワーカー業務手当(5,000円/月) 感染症防疫作業手当(1,000円/日) 精神保健移送業務手当(5,000円/日) 行旅死亡人取扱手当(5,000円/体) 葬祭作業手当(2,000円/体) 死骸処理作業手当(500円/匹) 看護師手当(3,000円/月) 医師の医務手当(150,000~320,000円/月) 危険手当(3,000~4,500円/月) 夜間看護手当(2,300~3,000円/回) 夜間介護手当(2,300~2,500円/回)
その他の手当	単身赴任手当、休日勤務手当、宿日直手当、管理職員特別勤務手当

2. 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給与月額等の状況 (平成24年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	44.95歳	341,973円	366,996円
技能労務職	51.41歳	349,840円	359,908円
教育職	49.36歳	371,745円	383,338円
医療職	39.33歳	300,960円	355,334円

「平均給料月額」とは、24年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均であり、「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、通勤手当などの諸手当の額を合計したものである。(期末勤勉手当・時間外勤務手当は含まない)

(2) 職員の初任給の状況

(平成24年4月1日現在)

区分		三好市		国	
		初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	172,200円	185,800円	172,200円	185,800円
	高校卒	140,100円	149,800円	140,100円	149,800円
技能労務職	高校卒	140,100円	149,800円	140,100円	149,800円
	中学卒	-	-	-	-
教育職	大学卒	172,200円	185,800円	-	-
	短大卒	152,800円	166,900円	-	-
医療職	短大3卒	171,200円	187,800円	-	-

(3) 国との給料月額の水準比較

(ラスバイレス指数の状況)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度
一般行政職	93.4	96.8	97.0

※ ラスバイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す数値である。

(4) 特記事項

平成20年4月から平成21年11月まで一般職員給料を職務級に応じ2~4%減額して支給している。

3. 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況

(平成24年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事又は技師等の職務	20人	4.9%
2級	高度の知識又は経験を必要とする主事又は技師等の職務	11人	2.7%
3級	【1】主任の職務 【2】係長の職務	84人	20.5%
4級	【1】課長補佐、室長補佐、所長補佐、施設長補佐の職務 【2】主査の職務 【3】困難な業務を処理する係長の職務	82人	20.0%
5級	【1】主幹の職務 【2】困難な業務を処理する課長補佐、室長補佐、所長補佐、施設長補佐の職務 【3】困難な業務を処理する主査の職務	149人	36.3%
6級	部長課長等の職務	64人	15.6%
7級	部長の職務	0人	0.0%

1. 三好市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2. 標準的な職務内容とはそれぞれの級に該当する代表的な職務である。
3. 技能労務職、教育職、医療職を除く。

三好市職員の給与等の状況をお知らせします

市職員の平成24年度の給与等の状況を市民のみなさんにお知らせします。職員の給与制度は国家公務員の給与制度に準じて市の条例によって定められています。



1. 総括

(1) 人件費の状況

(普通会計決算)

区分	23年度末人口	歳出額(A)	実質収支
23年度	30,474人	27,595,693千円	889,437千円
人件費(B)		人件費率(B/A)	22年度の人件費率
4,306,035千円		15.60%	15.95%

普通会計決算とは、特別会計を除く会計の決算額で、人件費の中には一般職の職員給の他特別職の職員給、議会議員の報酬手当、各種委員の報酬、さらに共済組合負担金、退職手当組合負担金等も含む。

(2) 職員給与費の状況

(全会計決算)

区分	職員数(A)	給与費	
		給料	職員手当
23年度	562人	2,275,052千円	276,814千円
期末・勤勉手当	計(B)	一人当たり給与費(B/A)	
820,821千円	3,372,687千円	6,001千円	

※ 平成23年度における一般職全職員の給与費の決算状況で、職員手当には退職手当を含まない。



親善団員はホームステイをしながら、ザ・ダルズ市の学校や警察署、博物館などを訪れました。ホストファミリーとの自由行動では、アウトドアレジャーを楽しんだり買物に出かけたりと、アメリカの日常生活がどのようなものを体験することができました。また、パーティーでは各種交流団員が剣道の型を披露し、大いに盛り上がりました。

これまでの交流を通してお互いの文化を体験し、認め合いながら築いてきた友情は両市民にとって大きな財産となっています。今回の派遣事業は、長きにわたって多くの友情を育んできた交流とともに喜びあい、さらなる友情が生まれる訪問となりました。

お問い合わせ先 三好市地域振興課 (☎72-7649)

姉妹都市交流親善団 交流体験記 2

●今回は、小さいころから習っている剣道で交流したいと思い参加しました。ラストパーティーで、自分が部活でしている型を紹介しました。みんなの前で型をするのはとても恥ずかしかったけど、みんなに型を知ってもらえて本当に良かったです。

今回の交流で、コミュニケーションの大切さやアメリカと日本の文化の違いなど気付かないことや知らないことまで知ることができていい経験ができました。これからは、英語を使うことが必要になってくると思います。高校で習う英語を活かしてもっと英語を勉強して、今より会話できるぐらいになればいいなと思っています。

(各種交流団員 前川真里奈)

●アメリカの人たちを見ていて、ものすごく自由だなと思いました。学生たちは個性的で、のびのびと活動しているように感じました。僕たちの学校では規律正しい生活を送っています。それに不満がある訳ではありませんが、本当に楽しそうに生活する学生を見て、そのような自由もいいのかと思いました。

違いを感じたのはあまりテレビを見ないことです。だから英語がわからないはずなのにたくさん会話をしました。

私にとっては一瞬で過ぎた8日間でしたが、いろいろな方に支えていただいた旅でした。これからもホストファミリーとして受け入れをしていきたいし、チャンスがあればもう一度ダルズに行きたいです。

(中学生団員 吉井青空)

●人生で初めてアメリカに行きました。馬にも初めて乗りました。馬を近くで見ることがなかったのが、近くで見ると大きいことに気づきました。乗った時、予想していたよりすごく揺れたので、びっくりしたり落ちそうにもなりませんでした。

私が最も印象に残っていることは小・中学校に行ったことです。先生の話聞きながらパンを食べたり牛乳を飲んだりしていたことに驚きました。

日本とは違うことがたくさんあったので、その分いい経験がたくさんできました。この経験を忘れずに、これからの生活に少しでも生かせたらいいなと思います。

(中学生団員 萩原汐里)

次に感じたのは、現地の人がとても優しく、ほとんど町を歩いていると、ほとんどの人があいさつをしてくれました。とても気持ちが良く、清々しい気分になりました。僕は今回多くの経験をすることができました。それは、社会的マナーや外国の生活など、今後の活動にプラスになるものばかりです。これから進学、就職と進んでいきますが、今回の経験を最大限に生かしていきたいです。

(中学生団員 大島領真)

●ザ・ダルズ市に行つて、さまざまな文化の違いに驚きました。まずもつとも違うと思ったのは食べ物です。向こうの食べ物は量がとても多くて、味が濃くておいしかったです。食べ物だけではなく飲み物も日本の物とは違い、とても面白い味でした。

初めての海外で、出発前は「自分の英語が通じるか」や「ホストファミリーの英語が聞き取れるか」など、たくさん不安がありました。実際にザ・ダルズ市に行つてみると、案の定聞き取れませんでした。でも、相手に伝えたいという意思を持って、一生懸命伝え

●ダルズに行つてこれまでの自分のものの見方はちっぽけだと思いました。それは、すごい広大な土地やそこに住むいろいろな考え方を持った人達、さまざまな文化に接したからです。それまでの自分は、何をすることも、日本を中心にして考えていたからだと思います。

また英語をもっと学びたいという思いが強くなりました。それは、今まで英語を学ばざれている感じでしたが、自分でもっと異国の人と通じ合いたいという思いを持ったからです。ダルズでは簡単な単語や文章しか使えなかったのですが、次に海外に行く時は自分の細かな気持ちや自分の考えなどをはつきり伝えられるようになっておきたいです。

(中学生団員 宮岡汀)

●ホストファミリーの方たちは、英語が分からなくて困っている、分かるまで言ってくれたりして、とっても優しくしてくれました。だから、不安だった気持ちはすぐになくなりました。

楽しかったことは、ショッピングです。レジでお金を払うときドルが分からなかったけど、ホストファミリーの方

ようとすれば、相手の人もそれを分かってくれました。

(中学生団員 西岡田惟人)

●私の行く前の心境は、初めて行く外国で、ちゃんと話せるか、聞かれたことを理解し答えることはできるかなど、不安でいっぱいでした。しかし、実際行ってみると、とても親切で、私に分からないことは分かりやすく英語で話してくれたりして、不安や心配ごとはなくなりました。

ホームステイでは、私たちのために、日本語を勉強してわかるようにしてくれたり、お買い物につれていってくれたり、最後の日に写真たてを作つてプレゼントしてくれたりました。また、英語で話して理解してくれたときがとてうれしかったです。

(中学生団員 浦明璃)

●出発前、私は楽しみの方が大きくて不安はありませんでした。ホストファミリーの家では食べ物にとっても気を使ってくれました。どんな食べ物も日本のより量は多いし、サイズも大きかったけど家族みんなで楽しく食べる家でした。家で過ごした時間の中で特に良かったです。

アメリカはとても自由だと思つたし、みんなが温かくていい人でした。だから1週間、楽しく過ごせたんだと思います。今回、ホームステイをしたことは、一生の思い出です。

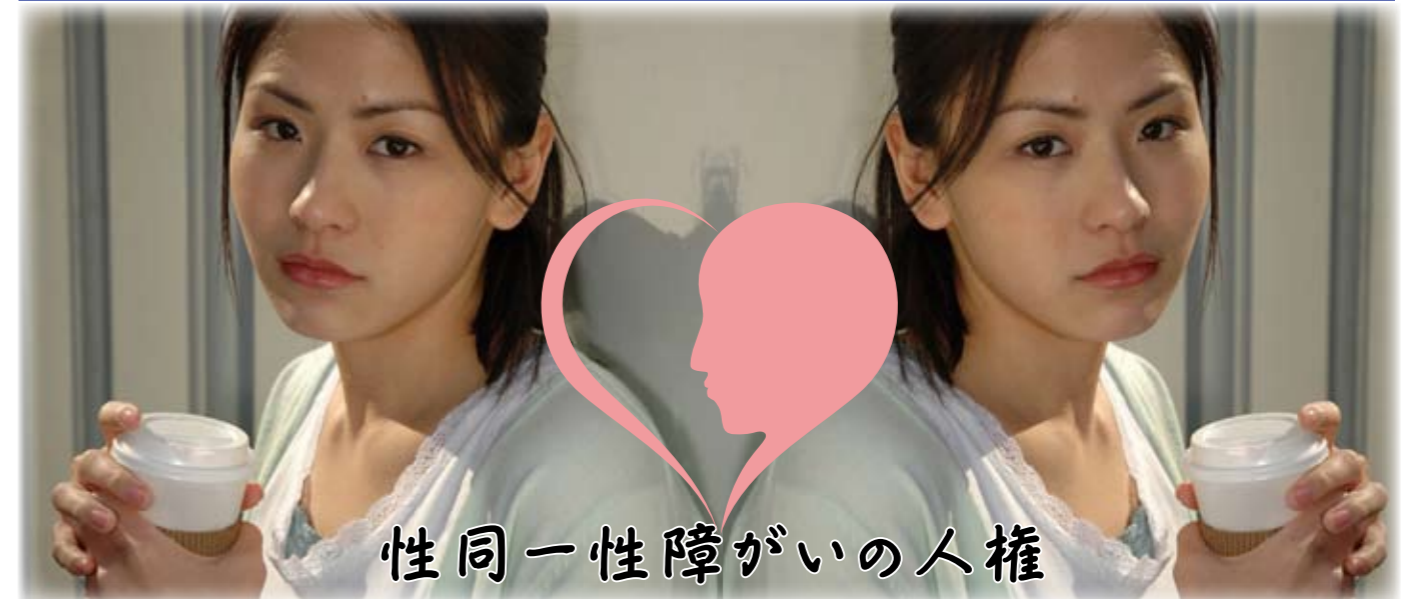
(中学生団員 西村美空)

●ダルズに着いてホームステイ先の家に行つてみると、とても優しい人たちがばかりで、まるで自分の家にいるようにとても落ち着きました。私が風邪をひいている事を知ると、とても気を遣つてくれ、毎朝「体調はどう？」と聞いてくれた事がとても嬉しかったです。

私は、ダルズに行つて改めて家族の大切さや地域の人たちとの関わり方などを学び、知る事ができました。そしてホームステイをきっかけに、もつと英語が好きになりました。英語で話す楽しさを知る事ができました。だからこれから、もつともつと英語を勉強して、またいつかダルズに行きたいです。

(中学生団員)





性同一性障がいの人権

トランスジェンダーとは
 自分の身体にも心にも違和感なく生きられてる方にとつては、「からだの性」と「心の性」が一致しないこと(性同一障がい)は理解しがたいと思います。国内には千人に一人の割合でいます。

トランスジェンダーとは持つて生まれた性とは反対の性(女か男かあるいはそのどちらでもないか)の状態にあることで、手術までは希望しないけど異なる性別で生きようとする人っています。

トランスジェンダーの人々は異性愛者であったり、同性愛者、両性愛者の可能性があり、性的少数者と呼ばれ、「セクシュアルマイノリティ」性的マイノリティともいい、半陰陽者トランスジェンダー性別移行性同一障がいを含むと考えます。また性別移行を希望し完全に性別のセクシャルといえます。

半陰陽者とは、生まれつき男性器と女性器の両方を持つていて、外性器を見ただけでは区別ができない状態のことです。一例として、生まれたとき、男性器が体の外に出ていなく

て、親も気づかず、女性として育つが、思春期の時期に睾丸や陰茎が出てきて男性らしくなったこともあります。

日本の状況
 1990年WHOが、同性愛は病気ではないと認めたことにより、国内でも法律が整備され、1997年正式に日本精神神経学会が医療行為を認め、治療のガイドラインが発表されました。

1998年埼玉医科大学で性別適合手術が実施されました。

2004年性同一障害特例法が施行され、民法、戸籍法、特別家事審判規則により、戸籍の変更(性別)が認められました。

医療も是認され、ガイドラインの第3版が発表されました。

2010年より法務省の人権擁護機関では、性同一性障がいを理由とする偏見や差別の解消を目指して、啓発活動や相談、調査救済活動に取り組んでいます。

摂食障害、アルコール依存症、不眠症などの合併症を患うこともあり、自殺未遂や自傷行為の既往があることが多くあります。また家族に受け入れられないなど自分の苦しみを理解してもらえない、社会の中では偏見の目にさらされたり、昇進が妨げられた、職場でのいじめや差別を受けてきた方もたくさんいます。

昔から性に関することはタブーとされ触れてはいけない領域であったように思いますが、タブー視することで、誤った認識が広まり多くのセクシュアルマイノリティの人権が侵害されてきました。誰もが自分らしく生きていけるよう、社会全体で、正しい理解と行動が大切です。

徳島にはセクシュアルマイノリティについての相談サポートがあります。今年SAG徳島が結成されました。

相談サポート・お問い合わせ先
 鳴門教育大学 臨床心理士養成コース 葛西研究室内
 ☎088-687-6622
 SAG徳島のサイト
<http://sites.google.com/site/sagtokushima/>

各種受章

長年にわたる職務に対する功労や社会貢献をたたえる秋の叙勲などが発令され、市などから推薦した8名が受章されましたので、ご紹介いたします。

秋の叙勲 瑞宝双光章



佐賀山 俊郎さん
(三野町加茂野宮)

旧三野町職員から企画課長などの要職を経て、昭和58年に旧三野町助役に選任され、3期12年間務められました。卓越した識見と指導力で、地域振興や住民福祉の増進を図り、地方自治の発展に寄与されました。

秋の叙勲 瑞宝双光章



福田 博子さん
(池田町州津)

昭和57年に委嘱を受け、保護司として今年30年の節目。優しさをもって接することを信念に、長年にわたり犯罪や非行をした人の自立更生や社会復帰を支援し、親身の活動を続けてこられました。

秋の叙勲 瑞宝単光章



永山 憲さん
(東祖谷菅生)

昭和52年より徳島県民生児童委員に委嘱され、33年の長きにわたり地域の良き相談相手として地域福祉の向上に尽力されました。また各種役員を歴任し、民生児童委員協議会の強化・育成に貢献されました。

秋の叙勲 瑞宝単光章



古井 秀子さん
(西祖谷山村重末)

昭和50年に旧西祖谷山村保健婦となり、34年にわたり住民の健康を見守ってこられました。高齢者の訪問や予防接種事業など、小さな子どもからお年寄りまで、地域に密着した住民の健康づくりに尽くされました。

褒章 緑綬褒章



大西 正さん
(池田町マチ)

昭和53年県交通安全協会支部役員を拝命以来、長年に渡り交通安全活動に積極的かつ献身的な姿勢で尽力されました。現在、三好交通安全緑十字会会長に就任するなど多方面でご活躍されています。

褒章 紺綬褒章



船井 哲良さん
(天阪市在住)

船井電機株式会社取締役執行役員会長の船井さんは三好市にふるさと納税として多額のご寄附をなされ、4度目の受章となりました。いただきましたご寄附は、三好市発展のため有効に活用させていただきます。

褒章 紺綬褒章



宇津 明さん
(東京都世田谷区)



宇津 康裕さん
(東京都世田谷区)

この度、宇津明さんと宇津康裕さんのご兄弟が紺綬褒章を受賞されました。紺綬褒章は、公益のため多額の私財をご寄附されたことに対して授与されるものです。ご兄弟は亡くなられたご両親の宇津芳春氏・省恵氏の意味を受け継いで、遺産の一部を三好市にふるさと納税として多額のご寄附をなされ、今回の受賞となりました。いただきましたご寄附は、三好市発展のため有効に活用させていただきます。

新着図書の紹介



【一般書】中央図書館
平家伝説と隠れ里
 著者：横山高治
 日本列島の山間へき地に落ちのび、ひそかに歴史の灯を守り続けた多くの平家武者。そこに平家伝説が誕生、隠れ里がしたたかに生き続けた…。平家落人の里、源平合戦・平家滅亡、平家伝説と隠れ里などについて綴る。



【児童書】井川図書館
うどんのうーやん
 ここはうどん屋さん。人手不足のため自分で出前に行かなければならぬうどんが大活躍。自分で出前に行くうーやんの珍道中に必笑。「ちくわのわーさん」に続くナンセンスシリーズ第2弾。

中央図書館

【一般書】■特定の人としかうまく付き合えないのは、結局、あなたの心が冷めているからだ／五百田達成 ■やってみました「年取100万円の豊かな節約生活術」／春原弥生 ■ロスジェネの逆襲／池井戸潤【児童書】■まるごをすくった命のリレー／あんずゆき ■総合商社図鑑／青山邦彦 ■ねずみが苦手なため猫マウス／かねしろささ【絵本】■4こねんのぼく／ひぐちともこ ■ぐるぐるカレー／矢野アケミ ■ごじょうしゃありがとうございます／シゲリカツヒコ

井川図書館

【一般書】■禁断の魔術／東野圭吾 ■長い廊下がある家／有栖川有栖 ■137億年の物語／クリストファー・ロイド【児童書】■大人気親子で遊べる楽しいおりがみ／新宮文明 ■じゆうなことばであいうえお／篠原くにこ ■おばけのゆきがっせん／おおかた蓮
 新着図書は上記以外にもありますので、各図書館にお問い合わせください。

図書館だより

中央 ☎72-2781 井川 ☎78-4311

1月の行事予定

・おはなし会 [中央図書館]
 日時：毎週土曜日 11時～11時30分
 ・おはなしひろば [井川図書館]
 日時：毎週土曜日 10時30分～11時

1月の休館日

・中央図書館：毎週水曜日、12月29日～1月3日
 ・井川図書館：毎週火曜日、12月30日～1月3日

巡回配本日程(1月)

10日 池田 - 川崎小 - 旧大利郵便局前 山城 - 山城小
 11日 池田 - 三縄駅前 - 三縄幼 - 三縄小
 15日 池田 - 萩田商店前 三野 - 芝生小 (高学年)
 17日 東祖谷 - 祖谷歴史館 - 東祖谷保育所 - 東祖谷小
 18日 西祖谷 - 榎生小 山城 - 下名小 - 山城荘前
 21日 三野 - 芝生小 (低学年) - 王地小
 22日 山城 - 政友小 - 大野小
 24日 井川 - 井内小 - 西井川小
 25日 池田 - 馬路小 - 白地小
 28日 池田 - 箸蔵幼 - 箸蔵小

・市内の方ならどなたでもご利用いただけます。
 ・都合により巡回日・時間等が変更になる場合がございます。ご利用になられる方は、三好市中央図書館(☎72-2781)までお問い合わせください。

館内展示のご案内 [井川図書館]

冬におすすめの読書コーナーを展示しています。

いけだスポーツクラブ 1月教室開設日

12月29日～1月3日の間、年末年始のため三好市池田総合体育館ほか、市内の社会体育施設・学校開放施設がご利用になれません。ご了承ください。

教室名	開設日
ヨーガ月曜コース	7・28
ヨーガ木曜コース	10
肩こり予防&リフレッシュ体操	11
フィットネスプログラム ピギナーズ/トータル	28
社交ダンス	12・26
障害者フライングディスク	10
レッツ体づくり	9
さわやかママさん体操教室 (子育てパパ・ママ県知事とわいわい事業実施)	10

教室名	開設日
グランドゴルフサークル	毎週 月・水・金
キッズ&ジュニアスポーツプログラム	
Jrバレーボール	7
ヒーロー養成 バレー	お問い合わせください
ヒーロー養成 野球	12・19・26
キッズサッカー&フットサル	12・19・26
Jr. ハンドボール	8
カワイげんきアップ体操	12
史跡巡りウォーキング ・佐野青色寺・佐野城址	24

☆場所はすべて池田総合体育館。ただし、社交ダンスは保健センターで、グランドゴルフ・ヒーロー養成野球は吉野川運動公園です。ご興味のある方はお問い合わせください。

☆都合で曜日や時間が増える場合がございます。

お問い合わせ先
いけだスポーツクラブ
 (電話 72-5755)

HAPPY BIRTHDAY お誕生日おめでとう! 12月



三野 瑛太 ちゃん 2才
 僕はタレ目の瑛太です！このタレ笑顔でわがまま言っても怒らないでね♡



池田 山本 尊 ちゃん 1才
 たけるくん、1歳おめでとう。これからも笑顔で大きくなってね。



池田 平井 亜実 ちゃん 1才
 1歳おめでとう！歌が大好きなあみちゃん♡優しい女の子に育ててね♪



池田 重清 優芽 ちゃん 1才
 1年あつとゆーまだったよ！優芽のおかげで毎日幸せだよ♡



池田 志宇知 恵麻 ちゃん 1才
 おてんば恵麻ちゃん。元気いっぱい笑顔いっぱい大きくなあれ。



三野 平尾 柚香 ちゃん 3才
 お誕生日おめでとう！笑顔が可愛い柚香ちゃん。元気に大きくなってね☆



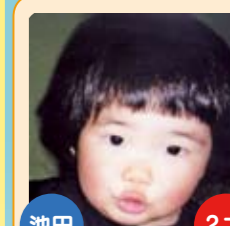
山城 采本 奏音 ちゃん 2才
 我が家の癒しNo.1♪これからも奏音の笑顔で皆をHAPPYにしていこう♡



井川 佐藤 来菜 ちゃん 2才
 歌や踊りが大好きな来菜ちゃん♪いつもかわい笑顔ありがとう☆大好き☆



池田 中村 航大 ちゃん 2才
 2歳おめでとう☆これからもういっばい遊んでたくさん食べて大きくなってネ♡



池田 加地 雪華 ちゃん 2才
 元気いっぱい雪華ちゃん！雪華はパパとママのたからものデス♡

1月生まれのお子様(1歳～3歳)募集中!

①氏名(ふりがな) ②性別 ③年齢(誕生日での年齢) ④生年月日 ⑤保護者氏名 ⑥住所 ⑦電話番号 ⑧簡単なコメント(30字程度。文字数が多い場合は一部修正することがあります) ⑨ケーブルテレビへの情報提供の可否、を書いた用紙と写真(写真の裏に氏名記入)を三好市秘書広報課までお送りください。1月号の締切は12月20日です。★あかちゃん紹介(HAPPY BIRTHDAY)がケーブルテレビで放送されています。ケーブルテレビへの情報提供にご協力をお願いします。★写真はトリミングします。また写真は返却できませんので、ご了承ください。★デジカメ等の場合は、データを秘書広報課まで直接お持ちになるか、Eメール(koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp)でお送りください。



井川 藤井 柚妃 ちゃん 3才
 喧嘩もするけど妹思いの柚妃。これからも仲良く姉妹でいてね。



井川 岸上 知弘 ちゃん 3才
 いつまでも可愛い笑顔を見せてね♪

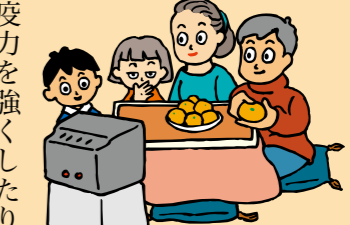


池田 島本 凜生 ちゃん 3才
 3歳のお誕生日おめでとう。これからも優しいお兄ちゃんいてね。

食べて寒さに負けない

一口メモ

冬の定番「みかん」は、こんなにスゴかった！
 コタツでみかんは、冬の団らん風景の定番。果汁が多く種がない、手で簡単に皮がむける温州みかんは、1人当たりの果物消費量で日本一です。柑橘類は、免疫力を強くしたりストレスを和らげるビタミンCが豊富に含まれています。
 温州みかんには、他の柑橘類にはない成分が含まれています。
「みかんに含まれる主な栄養素と期待できる健康効果」
 【風邪予防】 ビタミンA・C、シネフィリンなど
 【整腸作用】 ペクチン、セルロース
 【美肌作用】 ビタミンC、クエン酸、ペクチン
 【脳卒中予防】 ヘスペリジン
 【高血圧予防】 カリウム
 そのほか、生活習慣病にも効果があるとされています。とはいえ、いくら体によいからといって、食べ過ぎるのは考えもの。摂り過ぎれば、肌が黄色みを帯びてきたり、糖分の摂り過ぎになることがあり、くれぐれも食べ過ぎには注意しましょう。



まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646

サテライトオフィス誘致に向け

多彩な催しでにぎわう

守っていききたい 伊予川の環境



サテライトオフィスの誘致を目的に実施している県の「とくしまサテライトオフィスツアー」があり、県外のIT企業など8社の経営者らが11月10日、池田町内の休校となっている小学校などを訪れました。市から、地元住民が校舎の有効活用を望んでいることなどを説明した後、校舎内を視察しました。ツアーでは、全国で講演や音楽活動により地域おこしのプロジェクトを応援している松本隆博さんの「絆」と「働く」をテーマにしたトークライブも行われました。

第31回なでしこまつりが、11月10日と11日の2日間、井川中学校で開催されました。西井川小ファンファーレバンドと町内幼稚園子どもみこしのパレードを皮切りに、井川中吹奏楽部や陸上自衛隊第14音楽隊の演奏会、カラオケ大会や芸能発表会が行われました。また、辻の街並み歴史再発見展として、辻地区街並み調査状況や一部の調査結果をパネルなどで展示し紹介しました。井川文化まつりも同時開催され、会場は多くの人でにぎわいました。

伊予川の環境を保全し、将来に残していくことを目的に秋の催しとして定着している伊予川芋たき会が、11月4日に開催されました。2つの大鍋に用意された芋煮は、地元で取れた新鮮な大根やごぼうや白菜、こんにゃくなどがふんだんに使われていて、訪れた来場者は温かい芋煮に舌鼓を打ちました。このほか会場では、大野小学校の児童作品展や政友小の子どもたちによるバザー、ラフティング体験なども行われ、多くの人でにぎわいました。



文化をテーマに 四国まんなか市長サミット

観音寺市、四国中央市、三好市の3市が四国中央地域の活性化や振興策を探る「四国まんなか市長サミット」（四国まんなか交流協議会主催）が11月21日、池田総合体育館で開かれ、3市の市民や関係者ら約150人が参加しました。2回目を迎えた今回は文化振興をテーマに、空間創造研究所代表の草加叔也氏による「文化力を活かしたまちづくりの可能性」と題した基調講演や、各市長が文化振興策を紹介するパネル討論があり、今後の連携や交流の進め方、行政の役割や市民参加の在り方について考えました。

毎年のお楽しみ 楓祭

地域の絆で 福祉のまちづくり

活力溢れる文化交流



三好高校第17回楓祭が、11月12日に開催され、三好高校の生徒たちが実習を通して育てた白菜、大根などの野菜や、ジャム、パウンドケーキ、プロイラー燻製などの加工品、果物や花苗などさまざまな商品が販売されました。会場は、お目当ての品を求めてたくさんの人でにぎわい、売り場の前に行列ができていたところもありました。また、同窓会による農産品などの販売、動物ふれあいコーナー、バザーや各種展示もあり盛大なお祭りとなりました。

池田総合体育館で11月11日、第7回三好市社会福祉大会・ふれあい広場が開催されました。式典では、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方や団体に対しての表彰が行われました。また、各団体による展示やバザー、東祖谷小学校による福祉活動の発表や陸上自衛隊第14音楽隊の演奏会、茨城県高萩市長の草間吉夫さんによる「ひとりぼっちの私が市長になった!」と題された記念講演も行われ、多くの来場者でにぎわいました。

11月11日、山城公民館で第19回山城文化まつりが開催されました。舞踊やカラオケ、コーラスなどの芸能の発表と、華道や盆栽、絵手紙などの作品の展示があり、日頃の練習の成果や自ら手がけた作品が来場者に披露されました。訪れた来場者は、絵手紙に込められた一つ一つの言葉やメッセージをじっくりと観賞したり、舞踊を楽しんだり多彩な舞台発表を通じて、活力溢れる文化交流が図られ、多くの人で賑わいました。

シーズン到来 井川スキー場オープン

井川スキー場腕山で11月16日、今季の営業が始まり、シーズン中の安全を願う神事やテープカットの後、県内外から訪れたスキーヤーやスノーボーダーたちは、さっそくリフトに乗り込み、ライトアップされた人工雪のコースで、思い思いのシュプールを描いていました。今季の営業は来年3月20日までの予定で、クリスマスイベントや大みそイベントなども開催されます。今シーズンの初滑りにぜひ井川スキー場腕山に足を運んでみてはいかがでしょうか。



かわいらしい「子ども妖怪」が登場

さわやかな秋空のもと、山城町の藤の里公園で11月25日に第12回妖怪まつりが行われました。市内外から多くの家族連れらが訪れ、妖怪たちと触れ合いました。今年は、まつりを盛り上げようと子どもたちがかわいい「子ども妖怪」に扮して登場したほか、おなじみのこわい妖怪たちも登場すると泣きだす子どももいましたが、そのほほえましい様子などを写真に撮ろうと記念撮影をしたり、たくさんカメラマンがシャッターを切っていました。



人形浄瑠璃 韓国と日本の融合

三好市出身の浄瑠璃人形遣いの勘緑さんがプロデュースする、三好市人形浄瑠璃公演が11月17日に池田総合体育館で開催され、多くの観客が人形浄瑠璃の世界を楽しみました。

今年は「韓国と日本の融合」をテーマに、「遊合芸能チングドゥル」と「勘緑・木偶舎」が共演しました。舞台には韓国打楽器や和太鼓、笛の音色が響いたり、同時に勘緑さんらが操る木偶が舞いました。ステージの美術や鮮やかな照明も幻想的で美しい舞台を作りだし、来場者は魅了されました。



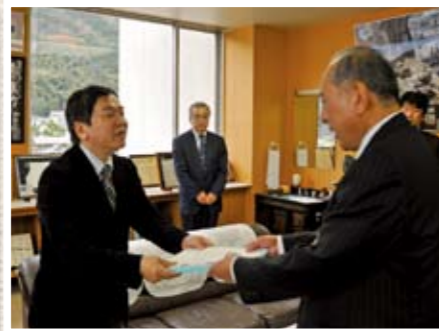
344 演劇団 お披露目寸劇公演

今春結成した三好市に拠点をおく市民劇団「344(みよし)演劇団」のお披露目公演が、11月25日に三好市中央公民館で行われました。この日は小学生から60代までの12人の劇団員が出演。交通事故のない安全な町への願いをおもしろおかしいやり取りを交え描いた「交通安全」など2本の寸劇を披露し、観客から大きな拍手が送られました。三好市に1ターンし劇団を立ち上げたひらきしんじさんは「練習では団員のスケジュール調整なども難しく心配していたが、最高の出来だった」と話していました。

未来への希望の光 夢来人点灯 俵市長へ計画案を答申



三好市のウインターシーズン到来を告げる風物詩、池田冬のオブジェ。今年も12月1日に池田へそっ子公園でオープニング式典が行われ、池田小・中学生によるブラスバンド演奏や夢来人宣言の後、約10万個のイルミネーションが一斉に点灯されると、公園内は柔らかな温かな光に包まれ、来場者はオブジェの優しい輝きに見入っていました。イルミネーションは1月10日まで点灯され、協賛団体の事業所など市内のいたるところで想いが込められた光に出合えます。



11月29日、現在計画している交流拠点施設の機能などを検討していた「三好市交流拠点施設整備実施計画検討委員会」が俵市長に計画案を答申しました。山中英生委員長からは、「計画案は施設の機能として、いろんな仕掛けを含めました。市民が日々集い、にぎわう場所として施設づくりを進めてください。」とご提案いただき、俵市長から、「計画案をもとに、四国の中心という利点を活かした交流施設として、整備を進めてまいります。」とお礼を述べました。12月上旬にも、整備計画を決定します。

素晴らしい芸術を楽しむ



「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」の公演が11月27日に池田総合体育館で行われ、市内小学校の児童らがプロの歌声を楽しみました。

この日は、ソロ活動をしている声楽家を中心に結成された東京合唱協会のメンバーが、合唱やオペレッタなどで美しい歌声を響かせました。また、会場にいる全員と一緒に歌ったり、箏蔵小学校児童との共演もあり、児童らは練習した歌や踊りを披露しました。同事業は28日にも市内の中学生を対象に開催されました。

うだつマルシェで一箱古本市 長年の貢献を表彰



うだつの町並みが残る池田町本町通りで、11月24日に第6回うだつマルシェが開催されました。

メイン会場の「スペースきせる」周辺の町並みに、市内外から57店舗が参加し、手作りの食品や雑貨などさまざまな商品を販売しました。また、本好きの人がそれぞれに持ち寄った段ボール一箱分の本を販売する「一箱古本市」やライブイベントなど多彩な催しもあり、本町通りはお気に入りの品を求めて町並みを散策する買い物客で大変にぎわいました。



三好市優良従業員表彰式が、11月19日に池田総合体育館で開催されました。これは、三好市と阿波池田商工会議所、三好市商工会が主催し、市内事業所に長年勤続されている優良従業員の方を表彰するものです。

表彰を受けられた方は長年にわたって勤務され、事業所の業績発展だけでなく、三好市の産業の発展にも貢献された方々です。この日は8事業所16名が表彰を受けられました。受賞された皆様おめでとうございます。

プロの指導に真剣に取り組む



三好郡・市内中学校の野球部員を対象にした葛文也杯記念野球教室が11月18日、吉野川運動公園野球場で行われました。

この日は徳島インディゴソックスの監督と選手ら9名から指導をうけ、ランニングやストレッチでウォーミングアップを行った後、キャッチボールや守備、打撃などの練習を行いました。球児たちは、身振り手振りを交えた指導に耳を傾け、一生懸命に取り組んでいました。この野球教室は1月まで計6回行われる予定です。

躍動感あふれる クラシックコンサート

11月3日、第27回国民文化祭・とくしま2012市町村連携コンサート「まちが奏でるクラシック in 三好市」が財団法人地域創造の助成を受け、池田総合体育館で開催されました。コンサートは、世界的に有名な指揮者である秋山和慶氏を音楽監督、ソリストに小濱妙美さんをお迎えし、とくしま記念オーケストラと三好市民第九合唱団が共演し、ベッリーニ作曲歌劇「ノルマ」から「清らかな女神よ」など全10曲が披露されると、素晴らしい歌声や躍動感あふれる演奏に、会場からは惜しめない拍手が送られました。



武者行列、勇壮に 三好長慶まつり

三好市にゆかりのある戦国武将・三好長慶にスポットをあてた「三好長慶武者行列まつり」が、11月4日、三野グラウンドで開催されました。

メインイベントの武者行列では、市民や県内外の長慶ゆかりの団体から約200人が参加。よろい姿の武将や旗持ちなどに扮し、出陣式で「エイエイオー」と氣勢を上げた後、会場周辺を勇壮に練り歩きました。ほかにも備州岡山上鉄砲隊による火縄銃の演武や、鴨島鳳翔太鼓など多彩な催しもあり、訪れた多くの見物客を楽しませました。

募集

観光英会話講座 受講生募集

東西祖谷地区のALT講師 Adam Kendall (アダムケンドル) 先生による観光英会話講座を開催します。

外国人観光客のおもてなしに役立てたい方や自己啓発に英会話を上達させたいと考えている方、大歓迎です。生きた英語を学んでみませんか。

日時▼1月15日・22日・29日(全て火曜日) 19時～20時

場所▼西祖谷老人福祉センター2階会議室

受講料・テキスト代▼無料

対象▼三好市在住で継続して受講できる方

申込締切▼1月10日(木)

お問い合わせ先▼(一社)三好市観光協会(☎76-0877、FAX76-0876)

にし阿波アニマル講座 受講生募集

徳島県立総合高等学校「まなびーあ徳島」西部校では、にし阿波の希少動物やニホンザルの生態、被害対策などについて、「にし阿波・アニマル講座」と題し、主催講座を開催いたします。ぜひ受講ください。

日時▼1月11日(金) 13時30分～15時30分

場所▼三好市池田総合体育館

定員▼50名(定員を超える応募があった場合は抽選を行い、受講の可否についてご連絡いたします。)

受講料▼無料

その他▼徳島県立総合高等学校「まなびーあ徳島」の単位が2単位取得

申込方法▼電話・ファクシミリ・メールのいずれかで平成25年1月4日(金)までにお申し込みください。その際に、①講座名②氏名③電話番号をお教えください。

お申し込み・お問い合わせ先▼西部総合県民局企画振興部担当出口(☎0883-53-2031、FAX0883-53-2433、Eメール seibu_k_mm@pref.tokushima.lg.jp)

とくしまアグリテクノスクール 受講生募集

徳島県農林水産総合技術支援センター普及教育課では、「地域あぐりコース」の受講生を募集(随時)しています。作物ごとに、先進農家で5日間程度の実地研修を行うコースと、農業未経験者を対象とした研修期間が1日の入門コースがあります。対象は、県内で就農している方、または、就農を予定している方です。お問い合わせ先▼徳島県立農林水産総合技術支援センター普及教育課担い手支援担当(☎088-621-2427、FAX088-621-2858)

平成25年度 三好市入札指名願の受付

平成25年度の入札指名願については次のとおりです。

なお、本庁総務部管財課で一括して受付を行うため各総合支所では受付できませんのでご了承ください。

受付期間▼平成25年2月1日～平成25年3月15日

有効期間▼平成25年6月1日～平成26年5月31日(1年間)

提出方法▼持参または郵送

提出先▼〒778-8501 徳島県三好市池田町シンマチ 1500番地2 三好市総務部管財課

様式等▼申請書は三好市ホームページよりダウンロードできます。

また、「中央公契連統一様式」および徳島県のホームページからダウンロードした県様式も使用できます。(三好市宛に直してください)

受領書▼申請書送付で受領書が必要な場合は、返信用封筒または返信用ハガキを同封してください。

その他、詳しくは三好市ホームページ(http://www.city-miyoshi.jp/)をご覧ください。

お問い合わせ先▼三好市管財課(☎72-7635)

その他

ご存じですか 匿名通報ダイヤル

匿名通報ダイヤルとは、犯罪に関する情報や、犯罪組織に関する情報などにつき、警察から委託を受けた事業者が匿名での通報を受け付ける制度です。また、通報の内容により犯罪が検挙された場合や、事件解決に貢献した場合、10万円を上限として通報者に情報料が支払われます。

対象事案に関する情報をお持ちの方は、匿名通報ダイヤルへの情報提供をお願いいたします。

匿名通報ダイヤル▼☎0120-924-839

対象事案▼①暴力団が関与する犯罪など②偽装結婚、偽装認知、偽装養子縁組など③銃器、薬物事犯④少年の福祉を害する犯罪、児童虐待事案、

人身取引事犯など

お問い合わせ先▼三好警察署(☎72-0110)

納め忘れはありませんか

12月25日は、国税6期と市民税4期の納期限です。みなさんの暮らしを支える大切な税です。納期内の納付をお願いします。

お問い合わせ先▼三好市税務課(☎72-7614・7615)

工業統計調査にご協力ください

製造業を営む事業所を対象に、平成24年工業統計調査を12月31日現在で実施します。本年12月から来年1月にかけて、調査員がお伺いします。調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

お問い合わせ先▼三好市企画調整課(☎72-7607)

相談

人権相談

相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

相談日・相談場所▼

1月9日 老人福祉センター(西祖谷)

1月10日 三好市役所

1月15日 三野公民館

1月16日 山城総合支所

時間▼13時～15時

お問い合わせ先▼

三好市市民課人権室(☎72-7622)

三好市行政相談

相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

相談日・相談場所▼

1月9日 東祖谷 祖谷の歴史館

1月10日 三好市役所

1月10日 西祖谷総合支所

1月15日 三野公民館

1月16日 山城総合支所

時間▼13時～15時

(西祖谷のみ10時～12時)

お問い合わせ先▼三好市総務課(☎72-7600)、各総合支所

消費者トラブル 相談窓口

安心安全な消費生活を送るために困ったこと、不審なことがあれば、ご相談ください。相談料無料、秘密厳守

相談内容▼訪問販売や電話勧誘販売での契約トラブル・多重債務(借金で悩んでいる)など。

日時▼月～金曜 9時～17時

お問い合わせ先▼三好市商工政策課(☎72-7645)

徳島西部ライフサポートセンター定例相談

弁護士による法律相談▼第1火曜日

保険金融相談▼第2木曜日

出張労働相談▼第3木曜日

ニート支援出張相談▼第4金曜日

いずれも予約が必要です。

一般相談▼火～土曜日10時～17時

ご予約・お問い合わせ先▼

徳島西部ライフサポートセンター(☎72-8611)

みよし広域連合 法律相談

相談日▼第1・3金曜日(祝祭日除く)

ご予約・お問い合わせ先▼みよし広域連合事務局(☎72-5121)

三好市社協 法律相談

日時▼1月11日 13時～16時

弁護士▼大西聡氏

場所・予約お申し込み先▼

社協井川支所(☎78-3140)

※秘密厳守・料金無料。予約制。

三好市社協 一般相談

相談内容▼困りごと全般

相談日・相談場所▼

毎週火曜日 井川老人福祉センター

毎週水曜日 社協本所・池田支所

1月16日 東祖谷 祖谷の歴史館

1月16日 山城総合支所

1月17日 社協三野支所

1月17日 社協西祖谷支所

※三野は予約が必要です。

時間▼

13時～16時

(井川10時～12時)

(山城・西祖谷・東祖谷13時～15時)

一般相談は各支所で常時受付けていますので、お気軽にご相談ください。お電話での相談もお受けします。

お問い合わせ先▼

社協本所・池田支所(☎72-5885)

社協三野支所(☎77-2882)

社協山城支所(☎86-2434)

社協井川支所(☎78-3140)

社協東祖谷支所(☎88-2688)

社協西祖谷支所(☎87-2088)

四国が誇る銘石 国産最高級墓石材

弘法大師空海ゆかりの地・八栗五剣山。この地で1000年以上の採掘の歴史を持つ、美しく希少なこの石を卓越した職人の技術で磨き上げました。

庵治石で建てる、良いお墓。庵治石常時約60基展示。ふたつと同じ石目のものがないため、現品を販売させていただきます。



国産石専門店

庵治石をはじめ、国産石多数展示中！和墓、洋墓等多くのデザインと石種の中から選び頂けます。

Map and contact information for Buzon's Mori Tenjin Store, including address and phone number.

あなたの涙をぬぐう手でありたい...



株式会社 ひいらぎ 三好市池田町シマ1020 TEL 0883 72 5411 www.hiiragikaikan.jp

暮らし

三好市冬のエコスタイル

三好市では、夏に引き続き省資源・省エネ行動の徹底に取り組んでいます。ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

期間▼平成24年12月1日～平成25年3月31日

取組内容▼

- ①暖房時の温度19℃の徹底、空調の使用をできるだけ控えるとともに事務所などでは、ウォームビズ(重ね着、ひざ掛けなど使用)を運用。
②不必要な電灯、OA機器、テレビなどの電源オフの徹底、待機電力の削減、昼時間の消灯、エレベーターの不利用。特に会議などで2時間以上離席する場合は、必ずパソコンなどの電源を落とすこと。各課(室)や家庭での省エネ・省資源の取り組みを進めるとともにノー残業デーなど職場での削減活動の強化。
③エコドライブの徹底、アイドリングストップなどエコドライブの徹底に加え、相乗りや公共機関、自転車の活用
お問い合わせ先▼三好市管財課(☎72-7635)

狩猟免許取得にむけて

本市では、イノシシなどの野生鳥獣による農作物への被害が深刻な問題となっています。これらの鳥獣類の多くは、狩猟鳥獣に指定されており狩猟期間中に限り捕獲することが可能ですが、捕獲するためには、狩猟免許が必要です。平成24年度は次の日程で徳島県

猟友会主催狩猟免許講習会、徳島県主催狩猟免許試験が開催されます。

【狩猟免許講習会(全種)】

日時▼1月12日(土)10時～
場所▼(社)徳島県猟友会 事務所
定員▼50名(先着順)

【狩猟免許講習会(あみ・わな)】

日時▼1月13日(日)10時～
場所▼あわぎんホール(郷土文化会館)
定員▼70名(先着順)

申込期限▼両講習とも1月7日(月)講習会のお問い合わせ先▼(社)徳島県猟友会(☎088-623-1617)

【狩猟免許試験】

日時▼1月20日(日)10時～
内容▼網猟・わな猟・第1種銃猟・第2種銃猟

場所▼西部総合県民局美馬庁舎
申込期限▼1月10日(木)

試験のお問い合わせ先▼西部総合県民局保健福祉環境部美馬庁舎(☎0883-53-2063)

【補助金制度について】

本市では、講習会の受講料(6,500円)について、全額補助を行うこととしています。講習会を受講し狩猟免許の受験を希望される方は、次の内容をご確認のうえ、申請手続きを行ってください。

対象者▼三好市に住所を有する方で、狩猟免許講習会を受講し狩猟免許試験を受験した方。

補助対象▼講習会受講料のみ(6,500円、テキスト代含む)

※交通費、昼食代は各自負担。

対象人数▼先着15名

申請期限▼1月31日(木)

補助金のお問い合わせ先▼三好市林業振興課鳥獣捕獲担当(☎72-7618)

優良運転者表彰について

条件▼交通安全協会の会員(会費納入者)で、平成25年1月31日現在、5年以上、10年以上、15年以上、20年以上、30年以上の無事故・無違反者。また、その間交通規則を良く守り、常に交通安全に心がけ、他の模範となる方。

表彰種類▼二輪(原付)運転免許保有者表彰および普通免許以上の保有者表彰

申請方法▼上記に該当する方は、印鑑と免許証を持参し、平成25年1月11日(金)までに三好警察署へお申し込みください。

お問い合わせ先▼三好交通安全協会三好警察署内(☎72-0110)

農業委員会事務局からのお知らせ

選挙人名簿の登録申請を▼

三好市農業委員会では、毎年1月1日現在で、農業委員会委員選挙人名簿の更新を行っています。そのため農家の皆さんには、毎年申請をしていただいています。(選挙人名簿登録申請書は12月下旬発送予定です)

次の登録要件を、すべて満たしている方は、必要事項を記入のうえ、平成25年1月10日までに、三好市農業委員会に提出してください。

【登録資格要件】

- ①平成25年1月1日現在、三好市に住所を有する方
②平成25年3月31日(名簿確定日)現在において満20歳以上の方(平成5年4月1日以前に生まれた方)
③次のいずれかに該当する方(ア)10アール以上の農地を、耕作

している方(イ)(ア)の方と同居している親族または配偶者の方で、年間おおむね60日以上耕作に従事している方
農業経営者(主たる耕作者)の変更について▼

転出、転居、死亡などの理由で、世帯における経営者(主たる耕作者)が代わる場合には、経営者変更の届出が必要です。農業委員会において、届出をお願いします。

ご不明な点がございましたら、三好市農業委員会事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ先▼三好市農業委員会事務局(☎72-7621)

林業退職金共済制度のお知らせ

林業の仕事をしていましたことがある方。

林退共済制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたかわからない方についてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者および被共済者の皆様に対し、各種手続(共済手帳の紛失、退職金の請求など)の必要が生じた場合は、できうる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部または本部へお問い合わせ、ご相談くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先▼独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部(☎03-6731-2887)、徳島県森林組合連合会(☎088-625-2575)

標準営業約款制度「Sマーク」をご存じですか



標準営業約款制度は、法律で定められた消費者(利用者)擁護に資するための制度です。

厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した「理容店」「美容店」「クリーニング店」「めん類飲食店」「一般飲食店」では、Sマークを掲げています。登録店は、安心・安全・衛生を約束する信頼できるお店です。

お問い合わせ先▼財団法人徳島県生活衛生営業指導センター(☎088-623-7400)

切れていませんか? 自賠責の有効期限

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており(自動車損害賠償保障法)、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですので御注意ください。四輪車ももちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意ください。

なお、自賠責制度の詳しい内容は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先▼四国運輸局徳島運輸支局(☎088-641-4811、ホームページhttp://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/index.html)

お通夜 ご葬儀 ご法要
Sora Funeral Hall
空の斎場
建設業協会三好市支部推薦 個室仮眠室完備
三好市池田町イタノゴロクサンジュー
0883-72-5630

真心でご奉仕致します。35年の実績と信頼
墓石の共栄石材
東みよし町中庄6-4 JR江口駅東すぐ
イシヤサン
☎82-1483

☆労災職業病 健康相談会☆
じん肺・アスベスト・振動障害
騒音性難聴・労災一般
お気軽にご相談ください。
2013年1月6日(日)9時~12時
健生西部診療所(三好市井川町吉岡)
電話 0883-78-2292

夜間・休日救急医療当番医 1月
受診時間 夜間:17時~23時 休日:9時~23時
お問い合わせ 消防本部 ☎76-5118
1日(火) 三木病院 三野 ☎77-3900
2日(水) 北條病院 池田 ☎72-0007
3日(木) 藤内整形外科病院 三加茂 ☎82-3677
4日(金) 三野田中病院 三野 ☎77-2300
5日(土) 三加茂田中病院 三加茂 ☎82-3700
6日(日) 三加茂田中病院 三加茂 ☎82-3700
7日(月) 上田医院 三好 ☎79-2004
8日(火) 山城診療所 山城 ☎86-3230
9日(水) 安宅循環器内科 池田 ☎72-6300
10日(木) 三加茂田中病院 三加茂 ☎82-3700
11日(金) 岸野医院 三野 ☎77-2001
12日(土) 三野田中病院 三野 ☎77-2300
13日(日) 北條病院 池田 ☎72-0007
14日(月) 三木病院 三野 ☎77-3900
15日(火) 田岡医院 池田 ☎72-5551
16日(水) 三木病院 三野 ☎77-3900
17日(木) 三加茂田中病院 三加茂 ☎82-3700
18日(金) 北條病院 池田 ☎72-0007
19日(土) 藤内整形外科病院 三加茂 ☎82-3677
20日(日) 三野田中病院 三野 ☎77-2300
21日(月) 宮佐医院 池田 ☎72-0149
22日(火) 松浦医院 三加茂 ☎82-2309
23日(水) 北條病院 池田 ☎72-0007
24日(木) 三加茂田中病院 三加茂 ☎82-3700
25日(金) 藤内整形外科病院 三加茂 ☎82-3677
26日(土) 北條病院 池田 ☎72-0007
27日(日) 藤内整形外科病院 三加茂 ☎82-3677
28日(月) 郷外科内科 池田 ☎74-5779
29日(火) 川原医院 三加茂 ☎82-2009
30日(水) さんさん医院 三加茂 ☎82-5410
31日(木) 三加茂田中病院 三加茂 ☎82-3700
ご利用にあたってのお願い
救急医療当番医は、夜間や休日にケガや急病になった方のための診療です。急患以外の場合は平日に診察を受けましょう。
当番医は変更になる場合がありますので、事前に電話で確認し、症状等を説明のうえ、受診してください。(健康保険証をご持参ください。)
小児救急医療(夜間18時~翌9時・日曜9時~翌9時)
毎週 火曜・水曜・木曜 ----- 県立三好病院
但し、火・水曜の22時以降は当直医が初期対応。
毎週 月曜・金曜・土曜・日曜 ---- 半田病院
健康・医療に関するご相談は
みよし市健康相談
医師等が24時間・年中無休で健康・医療等のご相談に応じ、無料でアドバイスします。
☎0120-3444-69
徳島子ども救急電話相談 (18時~翌朝8時)
受診した方が良いのか、様子をもても大丈夫なのか、看護師や小児科医が電話でアドバイスします。
フッシュ回線の固定電話や携帯電話からは局番無しの #8000
つながらない場合は ☎088-621-2365

編集

三好市役所総務部秘書広報課
〒778-8501
徳島県三好市池田町シンマチ
1500番地2
☎0883-72-7646
koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp
<http://www.city-miyoshi.jp/>



QRコードからアクセス

□ 編集後記

1年って本当に早いな～、いつも年賀状の準備をする時期になるとそう思います。山城文化まつりに訪れてひと際目を引いたのが絵手紙の作品展。めくるのが楽しくなるようなカレンダー、心引かれるメッセージと愛らしい表情が一つ一つ丁寧に描かれていて、心が温まりました。年賀状にはそんな一言を添えたい、そして皆様に少しでもそう感じてもらえる広報づくりができるよう努力せねばと実感しました(近)

広報担当となって4年目の今年、3回の特集記事を掲載させていただきました。といっても、私は市報担当としてお手伝いをするのがほとんどで、特集の担当者や取材・原稿作成など頑張ってくれた同じ広報担当者のおかげだなと感じています。市報に関わってくださったみなさんに感謝し1年を締めくくりたいと思います。ありがとうございました。(長)

三好市探訪



富士正晴記念碑

— 三好市山城町信正 —

1913年(大正2年)10月30日、三好郡山城谷村信正名に生まれた富士正晴氏は詩人、小説家、画家として多様な作品を残し、竹林の隠者などと呼ばれ、徳島県を代表する文化人のひとりです。

1997年(平成9年)10月30日、その功績を顕彰して、有志により記念碑が建てられました。また、大野中学校旧校舎の2階には富士正晴資料室が設けられており、富士正晴氏に関する文学資料や富士正晴全国同人雑誌賞作品など貴重な資料が多数展示されています。